

## 管きょ工(開削)-管路土工

上段：變更前 下段：變更後

P. 1

[illegible]

**管きょ工(開削)-管路土工**

上段：變更前 下段：變更後

P. 2

[illegible]

管きょ工(開削)-管布設工

上段：変更前 下段：変更後

P. 3

名 称	単位	単位長	算 式																数量		延長計算(m)		摘 要
			1	2	3	4	4	5											計	改め	布設延長	管延長	
硬質塩化ビニル管	m																		1729.249	1729	1729.249	1729.249	
HIVP RR直管 φ150×5.0m	本	5.000	22		77	5-2路線 33	5-1路線 30	144											306	306	1530.000	1530.000	
HIVP RR直管 φ150×5.0m	本	5.000	5-2路線 24		5-1路線 12														36	36	153.290	153.290	切管調書
HIVP RRへント90° φ150	個	1.220	1			5-2路線	5-1路線 1												2	2	2.440	2.440	
HIVP RRへント45° φ150	個	0.691	13		9	5-2路線 4	5-1路線	4											30	30	20.730	20.730	
HIVP RRへント22 1/2° φ150	個	0.500	8		4	5-2路線 2	5-1路線 8	4											26	26	13.000	13.000	
HIVP RRへント11 1/4° φ150	個	0.409			4	5-2路線	5-1路線 4												8	8	3.272	3.272	
HIVP RRへント5 5/8° φ150	個	0.362				5-2路線 1	5-1路線	3											4	4	1.448	1.448	
HIVP RR両受ソケット φ150	個	0.100	10		11	5-2路線 4	5-1路線 4	6											35	35	3.500	3.500	
離脱防止金具 (RR形) φ150	個		34	3	31	5-2路線 9	5-1路線 25	24											126	126			
離脱防止金具 (RR形両受ソケット用) φ150	個		10		11	5-2路線 4	5-1路線 4	6											35	35			
効型 F付チース φ150×φ75	個	0.156	3		2	5-2路線	5-1路線 2	2											9	9	1.404	1.404	
HIVP フランジ付ジョイント φ150	個	0.055		2				1											3	3	0.165	0.165	
HIVP TSへント90° φ150	個		2																2	2			
硬質塩化ビニル管据付工 φ150	m		1729																1729	1729			
硬質塩化ビニル管切断 φ150	口		5-2路線 56	BP部 1	5-1路線 27														84	84			
硬質塩化ビニル管RR継手工 φ150	口		306	36	2	30	26	8	4	70									482	482			
硬質塩化ビニル管TS継手工 φ150	口		2																2	2			

**管きょ工(開削)-管布設工**

上段：變更前 下段：變更後

P. 4

[illegible]

**管きょ工(開削)-管布設工**

上段：變更前 下段：變更後

P. 5

[illegible]

**管きょ工(開削)-管布設工**

上段：變更前 下段：變更後

P. 6

[illegible]

管きょ工(開削)-管布設工

上段：變更前 下段：變更後

P. 7

名 称			単位	単位長	算 式																数量		延 長 計 算 (m)		摘 要
					1	2	3	4	4	5									計	改め	布設延長	管延長			
弁類			箇所		3		2			2	2								9	9					
フランジ継手材			組		6		4			4	4								18	18					
φ75 RF																									
下水道用空気弁 2種 粉体			基		3		2			2	2								9	9					
下水用補修弁キャップ式 2種左 粉体 φ75			基		3		2			2	2								9	9					
空気弁用鉄蓋 (蓋枠付) 角形2号 (取替枠・カラー標示)			組		3		2			2	2								9	9					
空気弁用嵩上レシコンボックス (RB 6050 (A)) 上部壁 角形2号 H=200			個		3		2			2	2								9	9					
空気弁用嵩上レシコンボックス (RB 6050 (B)) 中部壁 角形2号 H=100			個		1						1								2	2					
空気弁用嵩上レシコンボックス (RB 6050 (B)) 中部壁 角形2号 H=200			個		6		5			4	5								20	20					
空気弁用嵩上レシコンボックス (RB 6050 (C)) 下部壁 角形2号 H=200			個		3		2			2	2								9	9					
空気弁用底版レシコンボックス ( 6050 (P)) H=40 角形底版2号			個		3		2			2	2								9	9					
空気弁設置 φ75			基		3		2			2	2								9	9					
鉄蓋設置 角形2号			組		3		2			2	2								9	9			無収縮モルタル 17kg/箇所 ≒1袋(25kg)		
レシコンクリート製ボックス設置 上部壁 角形2号 H=200			個		3		2			2	2								9	9					
レシコンクリート製ボックス設置 中部壁 角形2号 H=100			個		1						1								2	2					
レシコンクリート製ボックス設置 中部壁 角形2号 H=200			個		6		5			4	5								20	20					
レシコンクリート製ボックス設置 下部壁 角形2号 H=200			個		3		2			2	2								9	9					
レシコンクリート製ボックス設置 底版 角形2号 H=40			個		3		2			2	2								9	9					

**管きょ工(開削)-管布設工**

上段：變更前 下段：變更後

P. 8

[illegible]



管きょ工(開削)-管基礎工

上段：變更前 下段：變更

P. 9

[illegible]

管きよ工(開削)-管路土留工

上段：變更前 下段：變更後

P. 10

[illegible]

管きょ工(開削)-管路土留工

上段：變更前 下段：變更後

P. 11

[illegible]

管きょ工(開削)-開削水替工

上段：變更前 下段：變更後

P. 12

[illegible]

**マンホール工-組立マンホール工**

上段：變更前 下段：變更後

P. 13

[illegible]

名 称	単位	単位長	算 式														数量		延長計算(m)		摘 要
																	計	改め	布設延長	管延長	
推進用鋼管																	11.42	11.42			
推進用鋼管 Φ250 L= 1.0m STK400 267.4*6.6	本		12														12	12			
メタルクラウン φ250	個		2														2	2			
推進工 鋼製さや管ホーリング(一重ケーシング) 呼び径250mm 砂質土・粘性土	m		11.420														11.42	11.42			
発生土処理	m3																0.64	0.64			
発生土処分工(鋼製さや管ホーリング(一重ケーシング)) φ250 片道運搬距離=19.4km	m		11.4														11.4	11.4			
建設発生土処分費 粘性土	m3		0.64														0.64	0.64			
挿入用塩ビ管	m		11.42														11.42	11.42			
スペーサー	個		9.0														9.0	9.0			
塩ビ管挿入工 鋼製さや管ホーリング(一重ケーシング)	m		11.42														11.42	11.42			
中込め	m3		0.34														0.34	0.34			
中込め注入工 鋼製さや管ホーリング(一重ケーシング)	m3		0.34														0.34	0.34			

仮設備工(小口径)

上段：變更前 下段：變更後

P. 15

[illegible]





## 補助地盤改良工

上段：変更前 下段：変更後

P. 17

名 称	単位	単位長	算 式														数量		延長計算(m)		摘 要
																	計	改め	布設延長	管延長	
<b>薬液注入</b> No1-1到達(1-1←IP. 6)	<b>本</b>																1	1			
薬液注入(二重管ストレナ工法)	本		1														1	1			
<b>薬液注入</b> IP. 6発進(1-1←IP. 6)A域	<b>本</b>																1	1			
薬液注入(二重管ストレナ工法)	本		1														1	1			
<b>薬液注入</b> IP. 6発進(1-1←IP. 6)B域	<b>本</b>																1	1			
薬液注入(二重管ストレナ工法)	本		1														1	1			
<b>薬液注入</b> IP. 23発進(IP. 23→IP. 24)A域	<b>本</b>																1	1			
薬液注入(二重管ストレナ工法)	本		1														1	1			
<b>薬液注入</b> IP. 23発進(IP. 23→IP. 24)B域	<b>本</b>																1	1			
薬液注入(二重管ストレナ工法)	本		1														1	1			





## 立坑工(輕量鋼矢板)-管路土工

上段：變更前 下段：變更後

P. 20

[illegible]

## 立坑工(輕量鋼矢板)-土留工

上段：變更前 下段：變更後

P. 21

[illegible]

## 立坑工(軽量鋼矢板)-土留工

上段：変更前 下段：変更後

P. 22

名 称	単位	単位長	算 式														数量		延長計算(m)		摘 要
																	計	改め	布設延長	管延長	
<b>軽量鋼矢板賃料</b>	<b>式</b>																1	1			
軽量鋼矢板賃料 LSP1型 L=2.5m	日		30														30	30			
軽量鋼矢板賃料 LSP1型 L=3.5m	日		30														30	30			
軽量鋼矢板 不足分弁償金(中古) (撤去部分) 2.5m未満	t		0.176														0.176	0.176			不足弁償金(中古)×80%
軽量鋼矢板 不足分弁償金(中古) (未撤去部分) 2.5m未満	t		0.134														0.134	0.134			不足弁償金(中古)×90%
<b>軽量金属文保材賃料</b>	<b>式</b>																1	1			
アルミ腹起こし賃料 110～120×120～130×2000 4本	日		30														30	30			
アルミ腹起こし賃料 110～120×120～130×2000 4本	日		30														30	30			
アルミ水圧サポート賃料 770～1300 4本	日		30														30	30			
アルミ水圧サポート賃料 1500～2200 4本	日		30														30	30			
手動式水圧ポンプ賃料 タンク容量15～19L 1台	日		30														30	30			
アルミ腹起こし基本料 110～120×120～130×2000	本		8														8	8			

## 立坑工(輕量鋼矢板)-土留工

上段：變更前 下段：變更後

P. 23

[illegible]







## 立坑工(鋼製ケーシング)―管路土工

上段：変更前 下段：変更後

P. 26

名 称	単位	単位長	算 式														数量		延長計算(m)		摘 要
																	計	改め	布設延長	管延長	
管路埋戻	m3																1.390	1.3			
機械投入埋戻工(バックホウ+タンバ締固め) 流用土 バックホウ 山積0.28m3	m3		1.390														1.390	1.3			
管路埋戻	m3																6.330	6.3			
グラウト注入工	m3		6.330														6.330	6.3			
発生土処理 (現場～処分地)	m3																24.620	24			
発生土処分工(鋼管式立坑) ダンプトラック 4t積級 土砂	m3		24.620														24.620	24			
建設発生土処分費 礫質土	m3		24.620														24.620	24			
発生土処理 (現場～仮置場～現場)	m3																1.542	1.5			
発生土処分工(鋼管式立坑) ダンプトラック 4t積級 土砂	m3		1.542														1.542	1.5			
積込(ルース) 小規模(標準)	m3		1.542														1.542	1.5			
発生土運搬工(4t・2t積級) ダンプトラック 4t積級 土砂 土木工事 DID区間無し	m3		1.542														1.542	1.5			

[illegible][illegible]

## 鋼製ケーシング式土留工及び土工

上段：変更前 下段：変更後

P. 28

名 称	単位	単位長	算 式														数量		延長計算(m)		摘 要
																	計	改め	布設延長	管延長	
鋼製ケーシング存置	m																7.300	7.300			
刃先	個		1														1	1			
鋼製ケーシング	m		7.300																		
仮設ケーシング損料	式																1	1			
仮設ケーシング損料	回		1														1	1			
立坑排水	箇所																1	1			
うわ水排水工	箇所		1														1	1			
排水運搬処理	箇所																1	1			
スライム処理工	箇所		1														1	1			
汚泥吸排車運搬	m3		1.200														1.200	1.2			
泥水処分費	m3		1.200														1.200	1.2			

[illegible]

## 付帯工-付帯工

上段：変更前 下段：変更後

P. 30

名 称	単位	単位長	算 式														数量		延長計算(m)		摘 要
																	計	改め	布設延長	管延長	
下水道切替	式																1	1			
内副管設置工 段差176～225cm	箇所		1.0														1.0	1			
仮配管工	式		1.0														1.0	1			
埋戻工	式		1.0														1.0	1			
水路築造	式																1	1			
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB	m3		$1.65*0.85*1.16-1.50*0.55*0.94-1.50*0.67*0.07-0.36^2*\pi/4*0.15-0.216^2*\pi/4*(1.213-0.785)$														0.750	0.75			
型枠 一般型枠 小型構造物	m2		$(1.65*2+0.85)*1.16+(1.50*2+0.55)*0.94+(1.50*2+0.67)*0.07-0.36^2*\pi/4-0.216^2*\pi/4*4$														8.160	8.16			
基礎碎石	m2		1.70*0.95														1.615	1.61			
グレーチングます蓋(落とし込みタイプ)	組		3														3.0	3			
蓋板	枚		3														3.0	3			
さや管(水配管用亜鉛めっき鋼管)	本		1														1.0	1			
構造物とりこわし	m3		$(0.36^2-0.30^2)*\pi/4*1.50$														0.047	0.04			
コンクリート殻処分費	m3		0.047														0.047	0.04			



**付帶工-舖裝撤去工**

上段：變更前 下段：變更後

P. 32

[illegible]



## P. 33

[illegible]

			延長	平均 土被り	平均 掘削深	既設 舗装厚	復旧 舗装厚	掘削幅	掘削高	埋戻高	基礎高	土工					土留工								舗装工																		
												掘削	基面整正	埋戻し (流用土)		砂基礎		残土処分	掘削深 1.5m超え 2.0m以下	掘削深 2.0m超え 2.5m以下	掘削深 2.5m超え 3.0m以下	7Rミ H=2.0m	7Rミ H=2.5m	7Rミ H=3.0m	7Rミ H=3.5m	舗装切断 As t=15cm以下	舗装版破砕 As t=10cm以下	舗装がら 処分工	1:市道			2:県道歩道9号				3:県道2号				4:県道3号			
														土留なし	土留あり	A区分	B区分												基礎砂	防護砂	舗装復旧 密As t=3cm	舗装復旧 粒調砕石 t=12cm	舗装復旧 RC-30 t=10cm	舗装復旧 密As t=3cm	舗装復旧 RC-30 t=10cm	フィルタ層 砂 t=5cm	舗装復旧 密As t=3cm	舗装復旧 粒調砕石 t=12cm	舗装復旧 RC-30 t=30cm	舗装復旧 密As t=3cm	舗装復旧 粒調砕石 t=17cm	舗装復旧 RC-30 t=30cm	
L	d	H	t1	H1	W	(m)	(m)	(m)	(m)	(m3)	(m3)	(m2)	(m3)	(m3)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)								
1			586.33	1.03	1.295	1 0.050	As 0.250	0.600	1.245	0.680	0.365	437.989		351.798	70.360	168.863	35.180	80.689	172.451							1172.660	351.798	17.590	351.798	351.798													
2			4.76	1.67	1.935	1 0.050	As 0.250	0.900	1.885	1.320	0.365		8.075		0.857	4.798	0.428	1.033	1.798	4.76					4.76			9.520	4.284	0.214	4.284	4.284											
2			5.76	1.67	1.935	4 0.100	As 0.500	0.900	1.835	1.070	0.365		9.513		1.037	4.510	0.518	1.251	3.356	5.76					5.76			11.520	5.184	0.518						5.184	5.184	5.184					
3			6.73	1.79	2.055	4 0.100	As 0.500	0.900	1.955	1.190	0.365		11.841		1.211	5.996	0.606	1.461	3.841		6.73				6.73			13.460	6.057	0.606						6.057	6.057	6.057					
3			9.22	1.79	2.055	1 0.050	As 0.250	0.900	2.005	1.440	0.365		16.637		1.660	10.290	0.830	2.002	3.373		9.22				9.22			18.440	8.298	0.415	8.298	8.298											
4			0.97	1.85	2.115	1 0.050	As 0.250	0.900	2.065	1.500	0.365		1.803		0.175	1.135	0.087	0.211	0.349		0.97				0.97			1.940	0.873	0.044	0.873	0.873											
5			10.08	1.52	1.785	1 0.050	As 0.250	0.900	1.735	1.170	0.365		15.740		1.814	8.800	0.907	2.189	3.958	10.08					10.08			20.160	9.072	0.454	9.072	9.072											
6			56.12	1.31	1.575	1 0.050	As 0.250	0.900	1.525	0.960	0.365		77.025		10.102	38.386	5.051	12.185	23.203	56.12					56.12			112.240	50.508	2.525	50.508	50.508											
7			52.41	1.35	1.615	1 0.050	As 0.250	0.900	1.565	1.000	0.365		73.819		9.434	37.735	4.717	11.379	21.461	52.41					52.41			104.820	47.169	2.358	47.169	47.169											
8			6.86	1.86	2.125	1 0.050	As 0.250	0.900	2.075	1.510	0.365		12.811		1.235	8.088	0.617	1.489	2.462		6.86				6.86			13.720	6.174	0.309	6.174	6.174											
9			12.32	1.37	1.635	1 0.050	As 0.250	0.900	1.585	1.020	0.365		17.574		2.218	9.092	1.109	2.675	5.020	12.32					12.32			24.640	11.088	0.554	11.088	11.088											
10			5.15	2.12	2.385	1 0.050	As 0.250	0.900	2.335	1.770	0.365		10.823		0.927	7.277	0.464	1.118	1.717		5.15				5.15			10.300	4.635	0.232	4.635	4.635											
11			2.03	1.38	1.645	1 0.050	As 0.250	0.900	1.595	1.030	0.365		2.914		0.365	1.516	0.183	0.441	0.826	2.03					2.03			4.060	1.827	0.091	1.827	1.827											
12			10.88	1.07	1.335	4 0.100	As 0.500	0.600	1.235	0.470	0.365	8.062		6.528	1.306	1.763	0.653	1.497	4.655							21.760	6.528	0.653							6.528	6.528	6.528						
小計			769.62									446.051	258.575	358.326	102.701	308.249	51.350	119.620	248.470	143.48	28.93				132.96	34.30	5.15	1539.240	513.495	26.563	495.726	495.726					17.769	17.769	17.769				
合計			769.62									446.051	258.575	358.326	102.701	308.249	51.350	119.620	248.470	143.48	28.93				132.96	34.30	5.15	1539.240	513.495	26.563	495.726	495.726					17.769	17.769	17.769				

			延長	平均 土被り	平均 掘削深	既設 舗装種別	復旧 舗装全厚	掘削幅	掘削高	埋戻高	基礎高	土工							土留工								舗装工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
												掘削		基面整正	埋戻し (流用土)		砂基礎		特殊処分	掘削深 1.5m超え 2.0m以下	掘削深 2.0m超え 2.5m以下	掘削深 2.5m超え 3.0m以下	7/8ミ H=2.0m 1段	7/8ミ H=2.5m 2段	7/8ミ H=3.0m 2段	7/8ミ H=3.5m 2段	舗装切断 As φ15cm以下	舗装版破砕 As φ10cm以下	舗装がら 処分工	1:市道			2:県道歩道9号			3:県道2号			4:県道3号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
															A区分	B区分														基礎砂	防護砂	密As φ=3cm	粒調砕石 φ=12cm	RC-30 φ=10cm	密As φ=3cm	RC-30 φ=10cm	砂 φ=5cm	密As φ=3cm	粒調砕石 φ=12cm	RC-30 φ=30cm	密As φ=3cm	粒調砕石 φ=17cm	RC-30 φ=30cm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
												土留なし	土留あり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

土 工 数 量 計 算 書

---

(HIVP  $\phi$  150)  
(5-2路線)

埋設管：HIVP  $\phi 150$

埋設管： HIVP  $\phi$  150

舗装種別：市道車道部

土留工： 土留なし

平均土被り算定表	( 2 )	舗装種別 :	BP+12.35~+17.11	市道(車道)
			BP+17.11~+22.87	県道(車道)

埋設管：HIVP $\phi$ 150

埋設管： HIVP  $\phi$  150

舗装種別： BP+12.35~+17.11 市道(車道)

BP+17.11~+22.87 県道(車道)

土留工：H=2.0m（1段）

測点 (下流)	測点 (上流)	延長	土被り (下流)	土被り (上流)	土被り (平均)	土被り (平均) × 延長
BP. +12. 35	BP. +14. 16	1. 81	1. 02	1. 78	1. 40	2. 53
BP. +14. 16	BP. +21. 24	7. 08	1. 78	1. 79	1. 79	12. 67
BP. +21. 24	BP. 22. 87	1. 63	1. 79	1. 10	1. 45	2. 36
計		10. 52				17. 56
延 長 計			=		10. 52	m
平均土被り = 17. 56		／	10. 52	=	1. 67	m

舗装種別： BP+33.75～+40.48 県道(車道)  
BP+40.48～+49.70 市道(車道)

埋設管： HIVP  $\phi$  150

土留工：H=2.5m（2段）

測点 (下流)	測点 (上流)	延長	土被り (下流)	土被り (上流)	土被り (平均)	土被り (平均) × 延長
BP. +33.75	BP. +35.70	1.95	1.03	1.81	1.42	2.77
BP. +35.70	BP. +40.48	4.78	1.81	1.81	1.81	8.65
BP. +40.48	BP. +44.96	4.48	1.81	1.68	1.75	7.84
BP. +44.96	BP. +46.08	1.12	1.68	2.13	1.91	2.14
BP. +46.08	BP. +48.58	2.50	2.13	2.12	2.13	5.33
BP. +48.58	BP. +49.70	1.12	2.12	1.00	1.56	1.75
<b>計</b>		15.95				28.48
延 長 計			=			15.95 m
平 均 土 被 り =		28.48	／		15.95	= 1.79 m

平均土被り算定表 (4)

埋設管： HIVP  $\phi$  150

舗装種別：市道車道部

土留工：H=2.5m（2段）

[illegible]

埋設管：HIVP  $\phi 150$

土留工：H=2.0m（1段）

平均土被り算定表 (6)

埋設管： HIVP  $\phi$  150

舗装種別：市道車道部

土留工：H=2.0m（1段）

測点 (下流)	測点 (上流)	延長	土被り (下流)	土被り (上流)	土被り (平均)	土被り (平均) × 延長
No. 2+97.38	No. 3	2.62	1.05	1.26	1.16	3.04
No. 3	No. 3+23.77	23.77	1.26	1.41	1.34	31.85
No. 3+23.77	IP. 14	29.73	1.41	1.17	1.29	38.35
計		56.12				73.24
延 長 計			=			56.12 m
平均土被り = 73.24		／	=			1.31 m

埋設管：HIVP  $\phi 150$

舗装種別：市道車道部

土留工：H=2.0m（1段）

平均土被り算定表 (8)

埋設管： HIVP  $\phi$  150

舗装種別：市道車道部

土留工：H=2.5m（2段）

測点 (下流)	測点 (上流)	延長	土被り (下流)	土被り (上流)	土被り (平均)	土被り(平均) ×延長
No. 4+48.07	No. 4+49.21	1.14	1.14	2.28	1.71	1.95
No. 4+49.21	No. 4+51.21	2.00	2.28	2.26	2.27	4.54
No. 4+51.21	No. 4+53.08	1.87	2.26	1.49	1.88	3.52
No. 4+53.08	IP. 18	1.85	1.49	1.47	1.48	2.74
計		6.86				12.75
延　長　計				=	6.86	m
平均土被り =		12.75	/	6.86	=	1.86 m



埋設管：HIVP  $\phi 150$

土留工：H=2.0m（1段）

平均土被り算定表 ( 10 )

埋設管：HIVP  $\phi$  150

舗装種別：市道車道部

土留工：H=2.5m（2段）

測点 (下流)	測点 (上流)	延長	土被り (下流)	土被り (上流)	土被り (平均)	土被り (平均) × 延長
No. 6+34.76	No. 6+36.31	1.55	1.04	2.60	1.82	2.82
No. 6+36.31	No. 6+38.31	2.00	2.60	2.60	2.60	5.20
No. 6+38.31	No. 6+39.91	1.60	2.60	1.00	1.80	2.88
<b>計</b>		5.15				10.90
延 長 計			=			5.15 m
平 均 土 被 り =		10.90 /	5.15 =		2.12	m

埋設管：HIVP  $\phi 150$

舗装種別：市道車道部

土留工：H=2.0m（1段）

平均土被り算定表 (12)

埋設管： HIVP  $\phi$  150

舗装種別： 県道車道部

土留工：土留なし

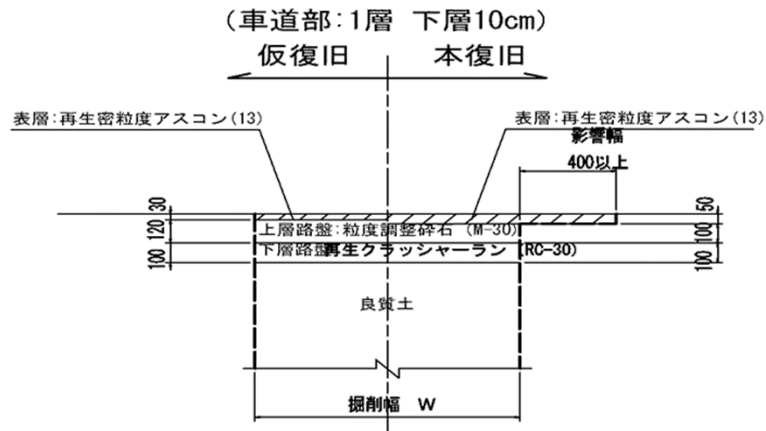
測点 (下流)	測点 (上流)	延長	土被り (下流)	土被り (上流)	土被り (平均)	土被り(平均) ×延長
BP. +22.87	BP. +33.75	10.88	1.10	1.03	1.07	11.64
計		10.88				11.64
延　長　計			＝	10.88	m	
平均土被り ＝ 11.64		／	10.88	＝	1.07	m

本設 HIVP φ 150 ( 市道車道部 ) H= 1.03 m

1

土 留 : 土留なし

L= 586.33 m



表層 t=5cm

基層

上層路盤 t=10cm

下層路盤 t=10cm

管外径 φ 165mm

掘削深 1.295 m

掘削幅 0.600 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

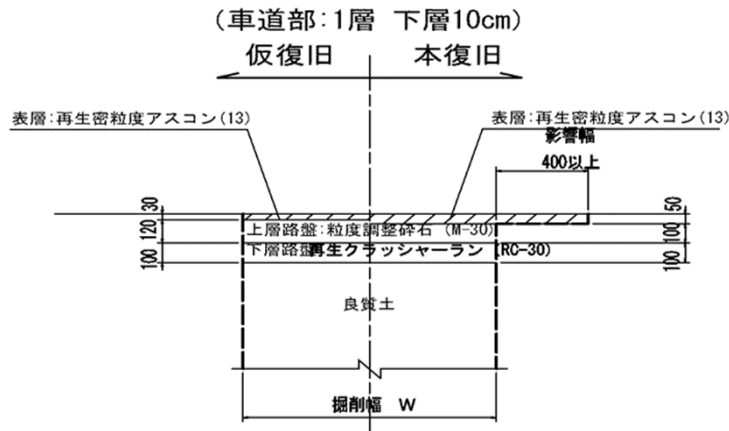
1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.60 × 1.245 × 1.00 =	0.75 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	0.75 m <sup>3</sup>
基面整正		0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.60 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.20 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.60 × 0.680 × 1.00 =	0.41 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	0.75 - 0.41 × 1.11 =	0.29 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.29 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=5cm	0.60 × 0.05 × 1.00 =	0.03 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	—		
支保工	—		

本設 HIVP φ 150 ( 市道車道部 ) H= 1.67 m

2

土 留 : H=2.0m (1段) L= 4.76 m



表層 t=5cm

基層

上層路盤 t=10cm

下層路盤 t=10cm

管外径 φ 165mm

掘削深 1.935 m

掘削幅 0.900 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

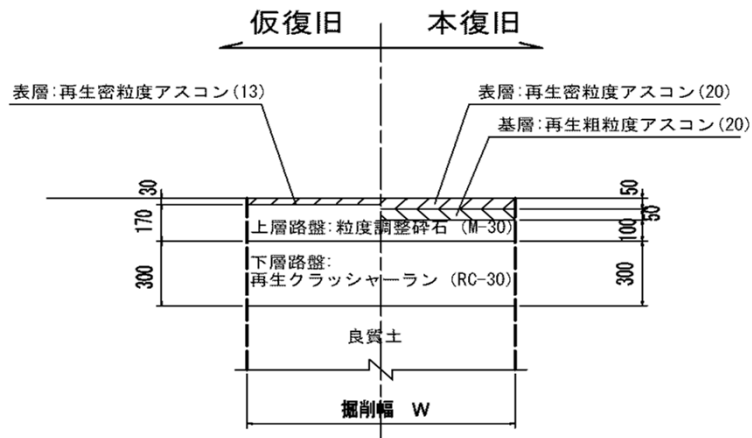
1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m2
機械掘削工	地山	0.90 × 1.885 × 1.00 =	1.70 m3
		機械掘削工計 =	1.70 m3
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 ^2) ) × 1.00 =	0.31 m3
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.320 × 1.00 =	1.19 m3
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m2
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m2
残土処分工	土 砂	1.70 - 1.19 × 1.11 =	0.38 m3
		残土処分工計 =	0.38 m3
残塊処分工	As t=5cm	0.90 × 0.05 × 1.00 =	0.05 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m2
軽量鋼矢板工	H=2.00m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

本設 HIVP φ 150 ( 県道車道部 ) H= 1.67 m

2

土 留 : H=2.0m (1段) L= 5.76 m



表層 t=5cm  
 基層 t=5cm  
 上層路盤 t=10cm  
 下層路盤 t=30cm  
 管外径 φ 165mm  
 掘削深 1.935 m  
 掘削幅 0.900 m  
 管下基礎 0.100 m  
 管上基礎 0.100 m

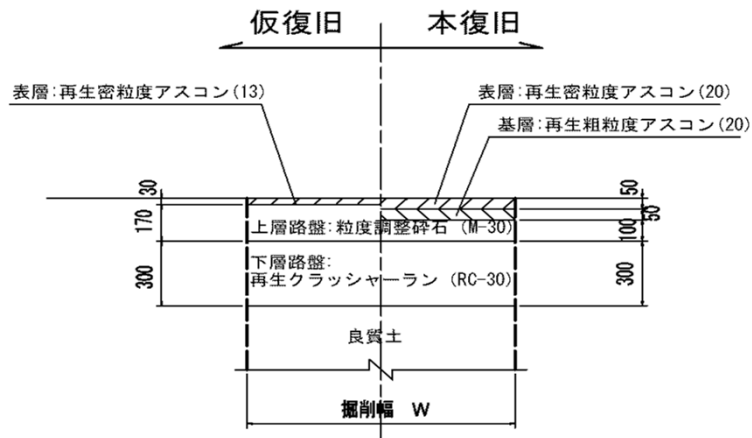
1 m 当り 数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=10cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 1.835 × 1.00 =	1.65 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.65 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.070 × 1.00 =	0.96 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=17cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.65 - 0.96 × 1.11 =	0.58 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.58 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=10cm	0.90 × 0.10 × 1.00 =	0.09 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒 (13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.00m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

本設 HIVP φ 150 ( 県道車道部 ) H= 1.79 m

3

土 留 : H=2.5m (2段) L= 6.73 m



表層 t=5cm  
 基層 t=5cm  
 上層路盤 t=10cm  
 下層路盤 t=30cm  
 管外径 φ 165mm  
 掘削深 2.055 m  
 掘削幅 0.900 m  
 管下基礎 0.100 m  
 管上基礎 0.100 m

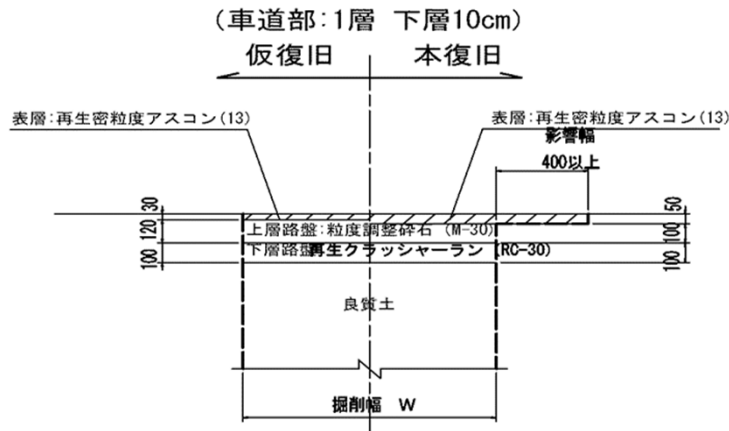
1 m 当り 数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=10cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 1.955 × 1.00 =	1.76 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.76 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.190 × 1.00 =	1.07 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=17cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.76 - 1.07 × 1.11 =	0.57 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.57 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=10cm	0.90 × 0.10 × 1.00 =	0.09 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.50m	=	1.00 m
支保工	2段	=	1.00 m

本設 HIVP φ 150 ( 市道車道部 ) H= 1.79 m

3

土 留 : H=2.5m (2段) L= 9.22 m



表層 t=5cm

基層

上層路盤 t=10cm

下層路盤 t=10cm

管外径 φ 165mm

掘削深 2.055 m

掘削幅 0.900 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m2
機械掘削工	地山	0.90 × 2.005 × 1.00 =	1.80 m3
		機械掘削工計 =	1.80 m3
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 ^2) ) × 1.00 =	0.31 m3
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.440 × 1.00 =	1.30 m3
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m2
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m2
残土処分工	土 砂	1.80 - 1.30 × 1.11 =	0.36 m3
		残土処分工計 =	0.36 m3
残塊処分工	As t=5cm	0.90 × 0.05 × 1.00 =	0.05 m3
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m2
軽量鋼矢板工	H=2.50m	=	1.00 m
支保工	2段	=	1.00 m

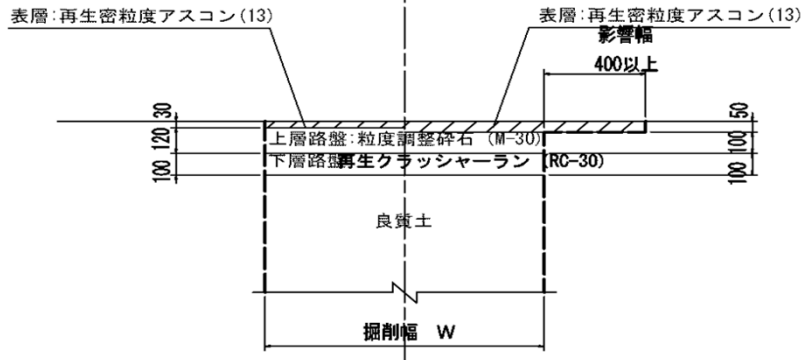
本設 HIVP φ 150 ( 市道車道部 ) H= 1.85 m

4

土 留 : H=2.5m (2段) L= 0.97 m

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧 本復旧



表層 t=5cm  
 基層  
 上層路盤 t=10cm  
 下層路盤 t=10cm  
 管外径 φ 165mm  
 掘削深 2.115 m  
 掘削幅 0.900 m  
 管下基礎 0.100 m  
 管上基礎 0.100 m

1 m 当り 数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 2.065 × 1.00 =	1.86 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.86 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.500 × 1.00 =	1.35 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.86 - 1.35 × 1.11 =	0.36 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.36 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=5cm	0.90 × 0.05 × 1.00 =	0.05 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.50m	=	1.00 m
支保工	2段	=	1.00 m



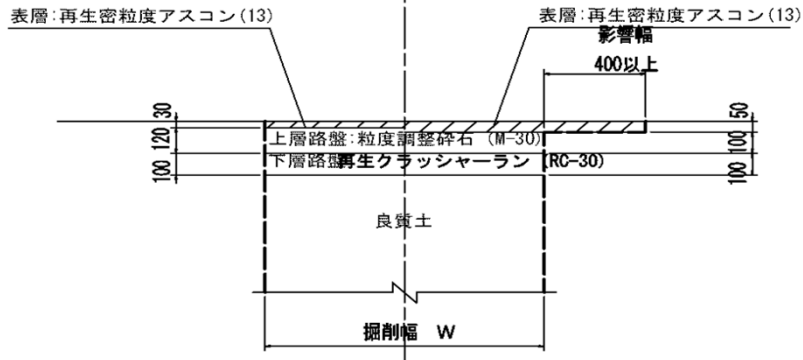
本設 HIVP φ 150 ( 市道車道部 ) H= 1.52 m

5

土 留 : H=2.0m (1段) L= 10.08 m

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧 本復旧



表層 t=5cm  
 基層  
 上層路盤 t=10cm  
 下層路盤 t=10cm  
 管外径 φ 165mm  
 掘削深 1.785 m  
 掘削幅 0.900 m  
 管下基礎 0.100 m  
 管上基礎 0.100 m

1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 1.735 × 1.00 =	1.56 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.56 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.170 × 1.00 =	1.05 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.56 - 1.05 × 1.11 =	0.39 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.39 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=5cm	0.90 × 0.05 × 1.00 =	0.05 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.00m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

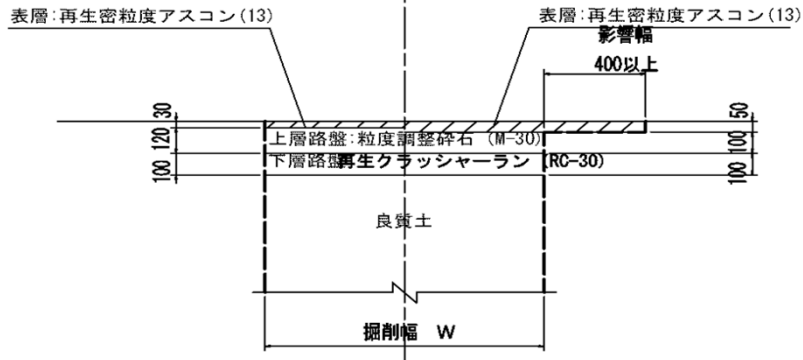
本設 HIVP φ 150 ( 市道車道部 ) H= 1.31 m

6

土 留 : H=2.0m (1段) L= 56.12 m

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧 本復旧



表層 t=5cm  
 基層  
 上層路盤 t=10cm  
 下層路盤 t=10cm  
 管外径 φ 165mm  
 掘削深 1.575 m  
 掘削幅 0.900 m  
 管下基礎 0.100 m  
 管上基礎 0.100 m

1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 1.525 × 1.00 =	1.37 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.37 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 0.960 × 1.00 =	0.86 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.37 - 0.86 × 1.11 =	0.42 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.42 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=5cm	0.90 × 0.05 × 1.00 =	0.05 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.00m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

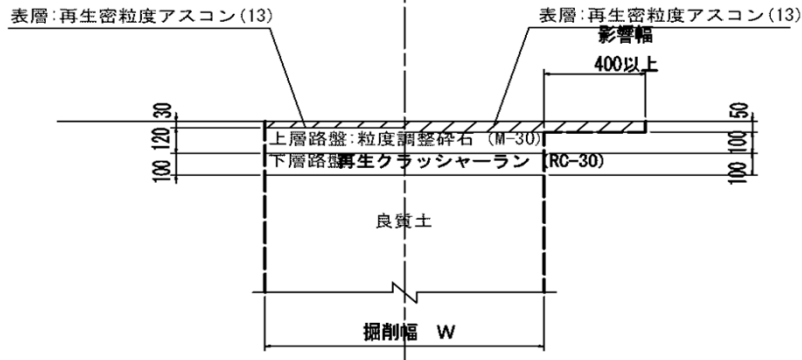
本設 HIVP φ 150 ( 市道車道部 ) H= 1.35 m

7

土 留 : H=2.0m (1段) L= 52.41 m

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧 本復旧



表層 t=5cm  
 基層  
 上層路盤 t=10cm  
 下層路盤 t=10cm  
 管外径 φ 165mm  
 掘削深 1.615 m  
 掘削幅 0.900 m  
 管下基礎 0.100 m  
 管上基礎 0.100 m

1 m 当り 数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 1.565 × 1.00 =	1.41 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.41 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.000 × 1.00 =	0.90 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.41 - 0.90 × 1.11 =	0.41 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.41 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=5cm	0.90 × 0.05 × 1.00 =	0.05 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.00m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

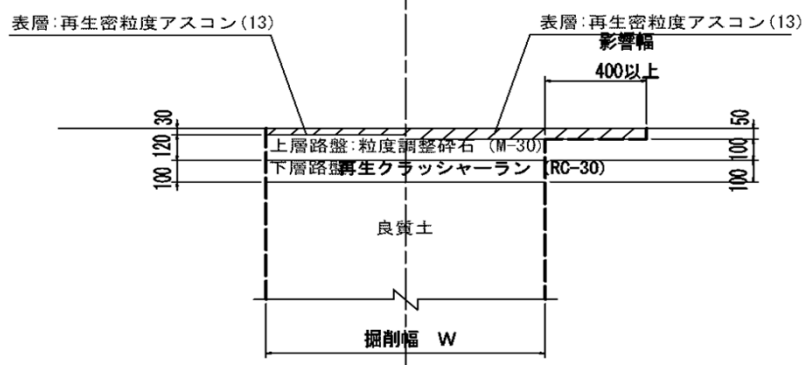
本設 HIVP φ 150 ( 市道車道部 ) H= 1.86 m

8

土 留 : H=2.5m (2段) L= 6.86 m

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧 本復旧



表層 t=5cm

基層

上層路盤 t=10cm

下層路盤 t=10cm

管外径 φ 165mm

掘削深 2.125 m

掘削幅 0.900 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 2.075 × 1.00 =	1.87 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.87 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.510 × 1.00 =	1.36 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.87 - 1.36 × 1.11 =	0.36 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.36 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=5cm	0.90 × 0.05 × 1.00 =	0.05 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.50m	=	1.00 m
支保工	2段	=	1.00 m

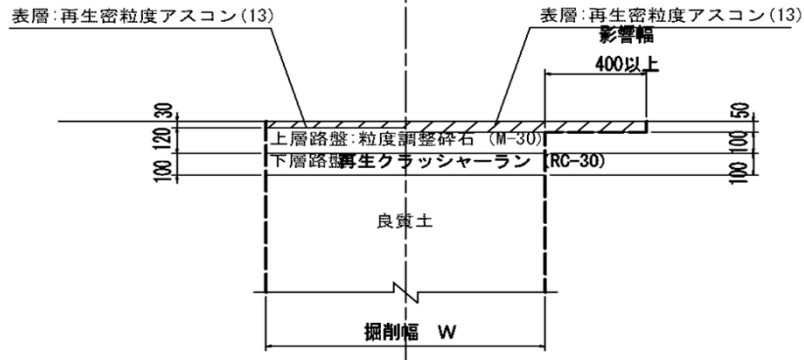
本設 HIVP  $\phi$  150 ( 市道車道部 ) H= 1.37 m

9

土 留 : H=2.0m (1段) L= 12.32 m

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧 本復旧



表層 t=5cm  
基層  
上層路盤 t=10cm  
下層路盤 t=10cm  
管外径  $\phi$  165mm  
掘削深 1.635 m  
掘削幅 0.900 m  
管下基礎 0.100 m  
管上基礎 0.100 m

1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 1.585 × 1.00 =	1.43 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.43 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - ( $\pi/4 \times 0.165^2$ ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.020 × 1.00 =	0.92 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.43 - 0.92 × 1.11 =	0.41 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.41 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=5cm	0.90 × 0.05 × 1.00 =	0.05 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.00m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

本設 HIVP φ 150 ( 市道車道部 ) H= 2.12 m

10

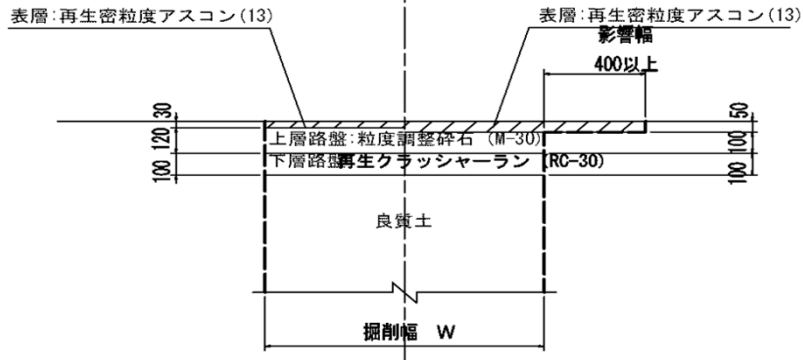
土 留 : H=2.5m (2段)

L= 5.15 m

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧

本復旧



表層 t=5cm

基層

上層路盤 t=10cm

下層路盤 t=10cm

管外径 φ 165mm

掘削深 2.385 m

掘削幅 0.900 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 2.335 × 1.00 =	2.10 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	2.10 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.770 × 1.00 =	1.59 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	2.10 - 1.59 × 1.11 =	0.34 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.34 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=5cm	0.90 × 0.05 × 1.00 =	0.05 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=3.00m	=	1.00 m
支保工	2段	=	1.00 m

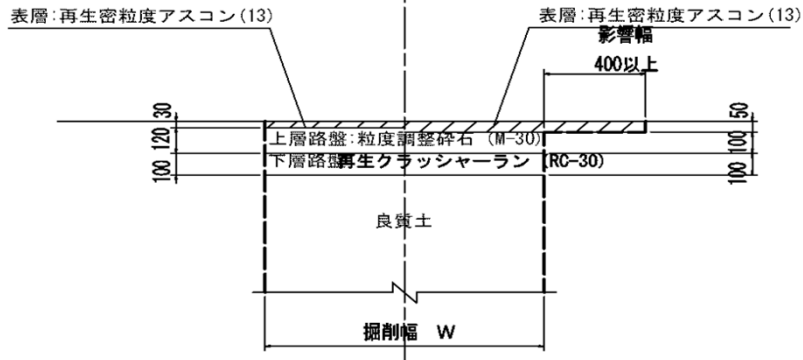
本設 HIVP φ 150 ( 市道車道部 ) H= 1.38 m

11

土 留 : H=2.0m (1段) L= 2.03 m

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧 本復旧



表層 t=5cm  
 基層  
 上層路盤 t=10cm  
 下層路盤 t=10cm  
 管外径 φ 165mm  
 掘削深 1.645 m  
 掘削幅 0.900 m  
 管下基礎 0.100 m  
 管上基礎 0.100 m

1 m当り数量

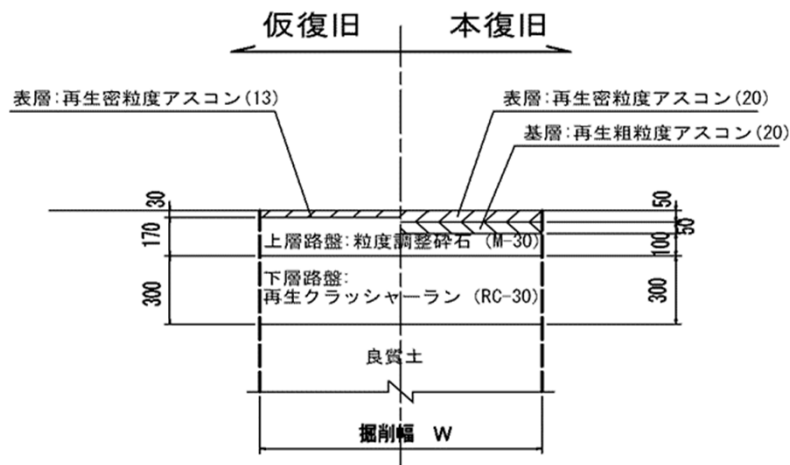
名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 1.595 × 1.00 =	1.44 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.44 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.030 × 1.00 =	0.93 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.44 - 0.93 × 1.11 =	0.41 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.41 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=5cm	0.90 × 0.05 × 1.00 =	0.05 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.00m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

本設 HIVP φ 150 ( 県道車道部 ) H= 1.07 m

12

土 留 : 土留なし

L= 10.88 m



表層 t=5cm  
 基層 t=5cm  
 上層路盤 t=10cm  
 下層路盤 t=30cm  
 管外径 φ 165mm  
 掘削深 1.335 m  
 掘削幅 0.600 m  
 管下基礎 0.100 m  
 管上基礎 0.100 m

1 m 当り 数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=10cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=10cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.60 × 1.235 × 1.00 =	0.74 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	0.74 m <sup>3</sup>
基面整正		0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.60 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.20 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.60 × 0.470 × 1.00 =	0.28 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=17cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	0.74 - 0.28 × 1.11 =	0.43 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.43 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=10cm	0.60 × 0.10 × 1.00 =	0.06 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	—		
支保工	—		



土 工 数 量 計 算 書

---

(HIVP  $\phi$  150)

(5-1路線)

土留工：H=2.0m（1段）

土留工： 土留なし

測点 (下流)	測点 (上流)	延長	土被り (下流)	土被り (上流)	土被り (平均)	土被り(平均) ×延長
No. 8+87.75	No. 8+92.55	4.80	1.00	1.00	1.00	4.80
No. 8+96.32	No. 9-0.50	3.18	1.00	1.01	1.01	3.21
計		7.98				8.01
延 長 計				=	7.98	m
平 均 土 被 り =		8.01	/	7.98	=	1.00 m

埋設管：HIVP  $\phi 150$

土留工： 土留なし

平均土被り算定表 (4)

土留工：H=2.0m（1段）

測点 (下流)	測点 (上流)	延長	土被り (下流)	土被り (上流)	土被り (平均)	土被り(平均) ×延長
No. 8+92.55	No. 8+93.66	1.11	1.00	1.47	1.24	1.38
No. 8+93.66	No. 8+95.16	1.50	1.47	1.48	1.48	2.22
No. 8+95.16	No. 8+96.32	1.16	1.48	1.00	1.24	1.44
計		3.77				5.04
延長計			=		3.77	m
平均土被り =		5.04	／	3.77	=	1.34 m

埋設管：HIVP  $\phi 150$

土留工：H=2.0m（1段）

平均土被り算定表 (6)

埋設管： HIVP  $\phi$  150

舗装種別： 県道車道部

土留工：H=2.0m（1段）

測点 (下流)	測点 (上流)	延長	土被り (下流)	土被り (上流)	土被り (平均)	土被り(平均) ×延長
No. 14+33.61	No. 14+41.13	7.52	1.20	1.69	1.45	10.90
No. 14+41.13	No. 14+44.11	2.98	1.69	1.57	1.63	4.86
No. 14+44.11	No. 14+44.83	0.72	1.57	1.57	1.57	1.13
計		11.22				16.89
延長計			=	11.22	m	
平均土被り = 16.89			/	11.22	=	1.51 m

埋設管：HIVP  $\phi 150$

土留工： 土留なし

平均土被り算定表 ( 8 )

埋設管： HIVP  $\phi$  150

舗装種別：市道車道部

土留工：H=2.5m（2段）

測点 (下流)	測点 (上流)	延長	土被り (下流)	土被り (上流)	土被り (平均)	土被り (平均) × 延長
No. 15+45.24	No. 15+46.43	1.19	1.02	2.18	1.60	1.90
No. 15+46.43	No. 15+48.43	2.00	2.18	2.11	2.15	4.30
No. 15+48.43	No. 15+49.93	1.50	2.11	1.44	1.78	2.67
計		4.69				8.87
延長計			=		4.69	m
平均土被り = 8.87			／	4.69	=	1.89 m

埋設管：HIVP  $\phi 150$

土留工： 土留なし

平均土被り算定表

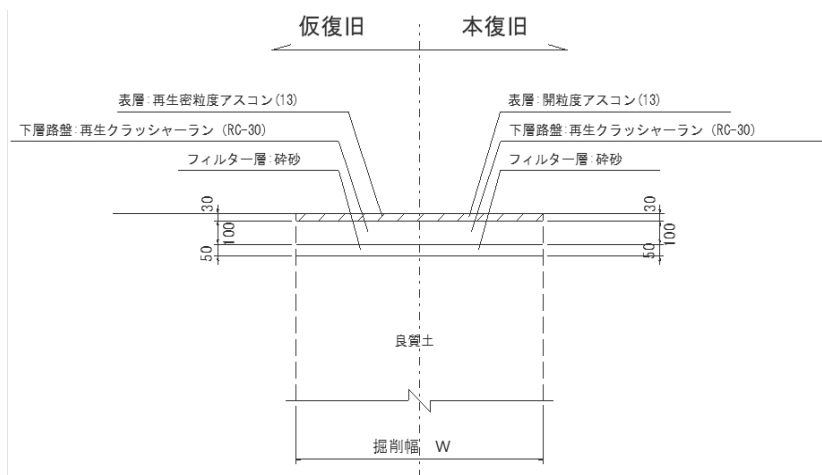
土留工：

[illegible]

本設 HIVP φ 150 ( 県道歩道部 ) H= 1.32 m

1

土 留 : H=2.0m (1段) L= 8.40 m



表層 t=3cm

基層

路盤 t=10cm

フィルター層 t=5cm

管外径 φ 165mm

掘削深 1.585 m

掘削幅 0.900 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

1 m当り数量

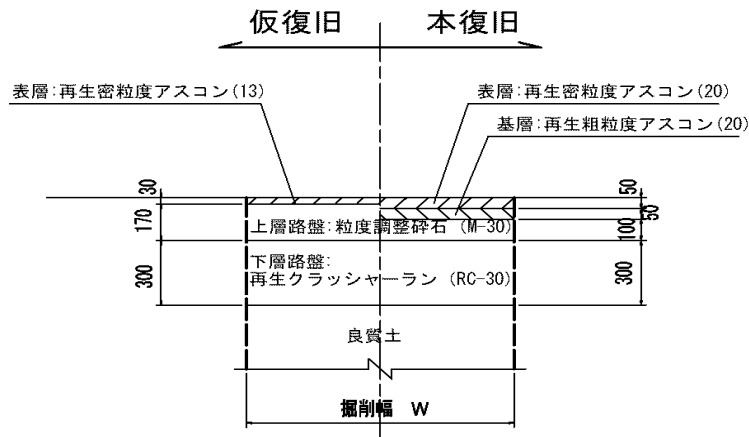
名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=3cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 1.555 × 1.00 =	1.40 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.40 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.040 × 1.00 =	0.94 m <sup>3</sup>
上層路盤工	RC-30 t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
フィルター層	砕砂 t=5cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.40 - 0.94 × 1.11 =	0.36 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.36 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=3cm	0.90 × 0.03 × 1.00 =	0.03 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒 (13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.00m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

本設 HIVP φ 150 ( 県道車道部 ) H= 1.00 m

2

土 留 : 土留なし

L= 7.98 m



表層 t=5cm  
 基層 t=5cm  
 上層路盤 t=10cm  
 下層路盤 t=30cm  
 管外径 φ 165mm  
 掘削深 1.265 m  
 掘削幅 0.600 m  
 管下基礎 0.100 m  
 管上基礎 0.100 m

1 m 当り 数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=10cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=10cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.60 × 1.165 × 1.00 =	0.70 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	0.70 m <sup>3</sup>
基面整正		0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.60 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.20 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.60 × 0.400 × 1.00 =	0.24 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=17cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	0.70 - 0.24 × 1.11 =	0.43 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.43 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=10cm	0.60 × 0.10 × 1.00 =	0.06 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	—		
支保工	—		

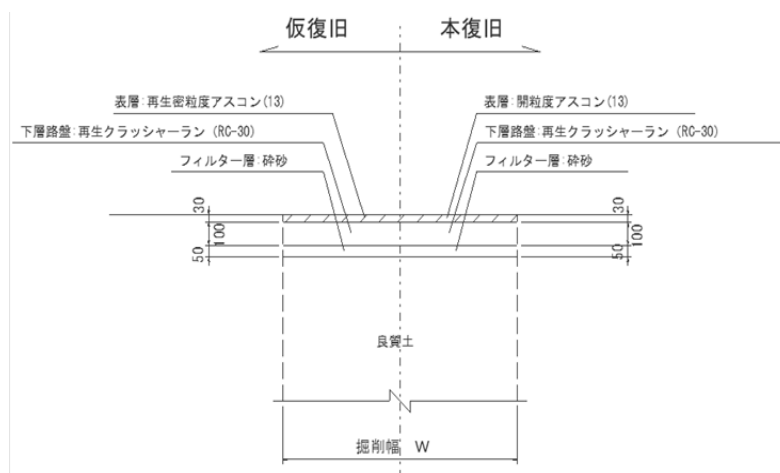


本設 HIVP φ 150 ( 県道歩道部 ) H= 1.03 m

3

土 留 : 土留なし

L= 584.48 m



表層 t=3cm

基層

路盤 t=10cm

フィルター層 t=5cm

管外径 φ 165mm

掘削深 1.295 m

掘削幅 0.600 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

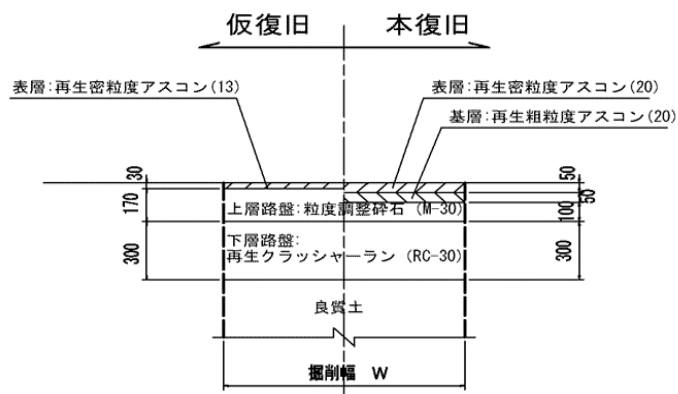
1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=3cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=3cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.60 × 1.265 × 1.00 =	0.76 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	0.76 m <sup>3</sup>
基面整正		0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.60 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.20 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.60 × 0.750 × 1.00 =	0.45 m <sup>3</sup>
上層路盤工	RC-30 t=10cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
フィルター層	砕砂 t=5cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	0.76 - 0.45 × 1.11 =	0.26 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.26 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=3cm	0.60 × 0.03 × 1.00 =	0.02 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	—		
支保工	—		

本設 HIVP φ 150 ( 県道車道部 ) H= 1.34 m

4

土 留 : H=2.0m (1段) L= 3.77 m



表層 t=5cm

基層 t=5cm

上層路盤 t=10cm

下層路盤 t=30cm

管外径 φ 165mm

掘削深 1.605 m

掘削幅 0.900 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

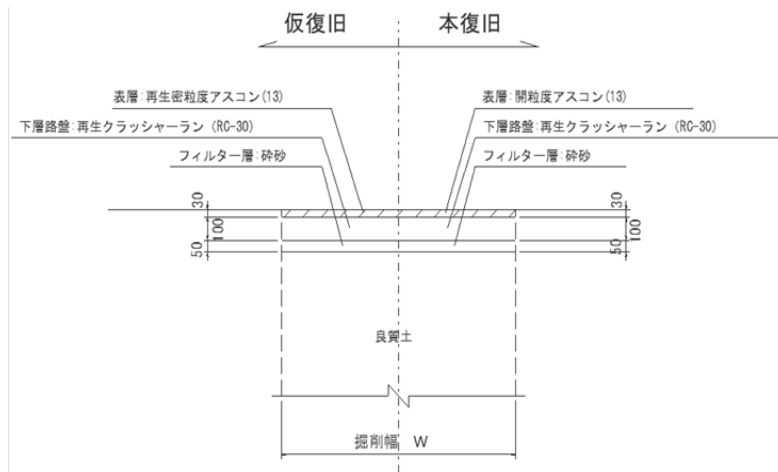
1 m 当り 数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=10cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 1.505 × 1.00 =	1.35 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.35 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 0.740 × 1.00 =	0.67 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=17cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.35 - 0.67 × 1.11 =	0.61 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.61 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=10cm	0.90 × 0.10 × 1.00 =	0.09 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒 (13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.00m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

本設 HIVP φ 150 ( 県道歩道部 ) H= 1.44 m

5

土 留 : H=2.0m (1段) L= 11.24 m



表層 t=3cm  
 基層  
 路盤 t=10cm  
 フィルター層 t=5cm  
  
 管外径 φ 165mm  
 掘削深 1.705 m  
 掘削幅 0.900 m  
 管下基礎 0.100 m  
 管上基礎 0.100 m

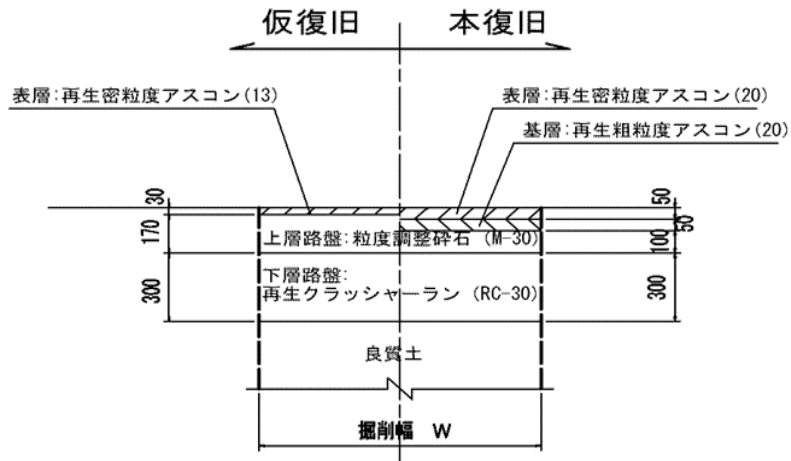
1 m 当り 数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=3cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 1.675 × 1.00 =	1.51 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.51 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.160 × 1.00 =	1.04 m <sup>3</sup>
上層路盤工	RC-30 t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
フィルター層	砕砂 t=5cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.51 - 1.04 × 1.11 =	0.36 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.36 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=3cm	0.90 × 0.03 × 1.00 =	0.03 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒 (13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.00m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

本設 HIVP φ 150 ( 県道車道部 ) H= 1.51 m

6

土 留 : H=2.0m (1段) L= 11.22 m



表層 t=5cm  
 基層 t=5cm  
 上層路盤 t=10cm  
 下層路盤 t=30cm  
 管外径 φ 165mm  
 掘削深 1.775 m  
 掘削幅 0.900 m  
 管下基礎 0.100 m  
 管上基礎 0.100 m

1 m 当り 数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=10cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 1.675 × 1.00 =	1.51 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.51 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 0.910 × 1.00 =	0.82 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=17cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=30cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.51 - 0.82 × 1.11 =	0.60 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.60 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=10cm	0.90 × 0.10 × 1.00 =	0.09 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.00m	=	1.00 m
支保工	1段	=	1.00 m

本設 HIVP φ 150 ( 市道車道部 ) H= 1.16 m

7

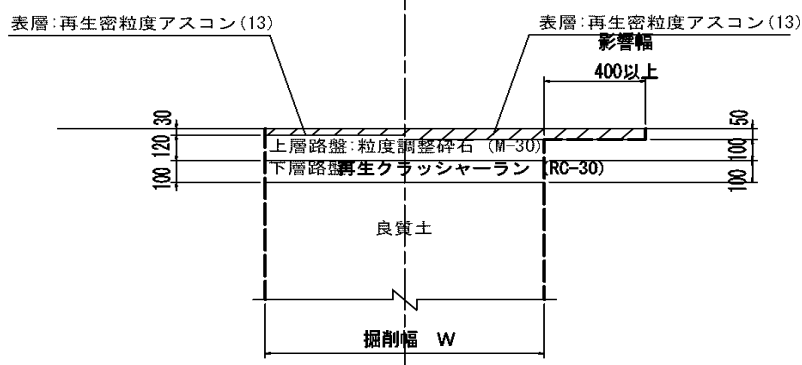
土 留 : 土留なし

L= 100.41 m

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧

本復旧



表層 t=5cm

基層

上層路盤 t=10cm

下層路盤 t=10cm

管外径 φ 165mm

掘削深 1.425 m

掘削幅 0.600 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.60 × 1.375 × 1.00 =	0.83 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	0.83 m <sup>3</sup>
基面整正		0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.60 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.20 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.60 × 0.810 × 1.00 =	0.49 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	0.83 - 0.49 × 1.11 =	0.29 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.29 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=5cm	0.60 × 0.05 × 1.00 =	0.03 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	—		
支保工	—		

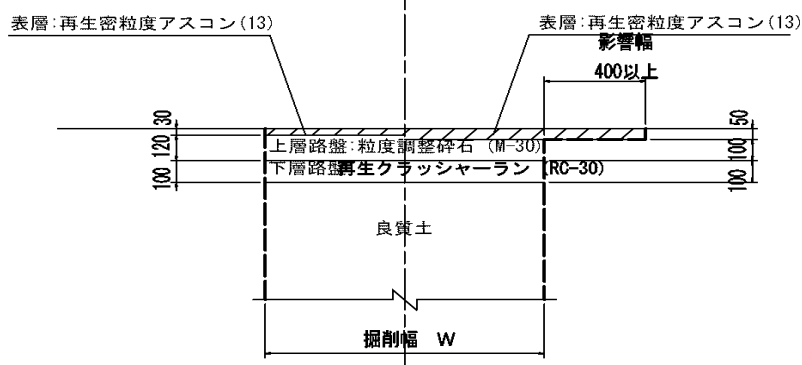
本設 HIVP φ 150 ( 市道車道部 ) H= 1.89 m

8

土 留 : H=2.5m (2段) L= 4.69 m

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧 本復旧



表層 t=5cm

基層

上層路盤 t=10cm

下層路盤 t=10cm

管外径 φ 165mm

掘削深 2.155 m

掘削幅 0.900 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.90 × 2.105 × 1.00 =	1.89 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	1.89 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.90 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.31 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.90 × 1.540 × 1.00 =	1.39 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	1.89 - 1.39 × 1.11 =	0.35 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.35 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=5cm	0.90 × 0.05 × 1.00 =	0.05 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.90 × 1.00 =	0.90 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.50m	=	1.00 m
支保工	2段	=	1.00 m

本設 HIVP φ 150 ( 市道車道部 ) H= 1.02 m

9

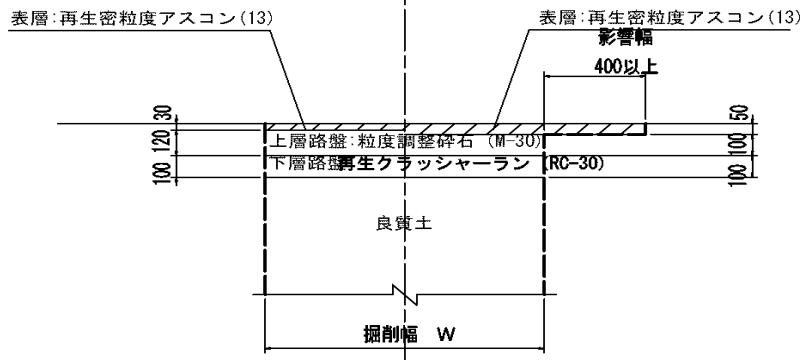
土 留 : 土留なし

L= 201.70 m

(車道部:1層 下層10cm)

仮復旧

本復旧



表層 t=5cm

基層

上層路盤 t=10cm

下層路盤 t=10cm

管外径 φ 165mm

掘削深 1.285 m

掘削幅 0.600 m

管下基礎 0.100 m

管上基礎 0.100 m

1 m当り数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
舗装切断工	As t=5cm	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装取壊工	As t=5cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
機械掘削工	地山	0.60 × 1.235 × 1.00 =	0.74 m <sup>3</sup>
		機械掘削工計 =	0.74 m <sup>3</sup>
基面整正		0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
埋 戻 工	砂	( 0.60 × 0.365 - (π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) ) × 1.00 =	0.20 m <sup>3</sup>
埋 戻 工	流用土	0.60 × 0.670 × 1.00 =	0.40 m <sup>3</sup>
上層路盤工	M-30 t=12cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
下層路盤工	RC-30 t=10cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
残土処分工	土 砂	0.74 - 0.40 × 1.11 =	0.30 m <sup>3</sup>
		残土処分工計 =	0.30 m <sup>3</sup>
残塊処分工	As t=5cm	0.60 × 0.05 × 1.00 =	0.03 m <sup>3</sup>
仮復旧工	再生密粒(13) As t=3cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m <sup>2</sup>
軽量鋼矢板工	—		
支保工	—		

φ 150 × 5.00

1/3

φ 150 HIVP (RR) 管切断調書

甲切	乙 切			組 合 せ					残 管	切 断
1. 11	2. 41	1. 03		<sup>1</sup> 1. 11	<sup>1</sup> 2. 41	<sup>0</sup> 1. 03			0. 45	3
1. 87	2. 95			<sup>2</sup> 1. 87	<sup>2</sup> 2. 95				0. 18	2
1. 97	1. 25	1. 16		<sup>3</sup> 1. 97	<sup>5</sup> 1. 25	<sup>4</sup> 1. 16			0. 62	3
0. 71	3. 27			<sup>4</sup> 0. 71	<sup>46</sup> 3. 27				1. 02	2
1. 64	1. 50	1. 51		<sup>5</sup> 1. 64	<sup>7</sup> 1. 50	<sup>8</sup> 1. 51			0. 35	3
0. 89	3. 66			<sup>6</sup> 0. 89	<sup>9</sup> 3. 66				0. 45	2
2. 00	1. 16	1. 36		<sup>7</sup> 2. 00	<sup>10</sup> 1. 16	<sup>3</sup> 1. 36			0. 48	3
2. 00	2. 64			<sup>8</sup> 2. 00	<sup>11</sup> 2. 64				0. 36	2
2. 00	1. 64	1. 15		<sup>9</sup> 2. 00	<sup>12</sup> 1. 64	<sup>6</sup> 1. 15			0. 21	3
1. 00	1. 64	1. 16		<sup>10</sup> 1. 00	<sup>13</sup> 1. 64	<sup>14</sup> 1. 16			1. 20	3
1. 83	1. 17	1. 47		<sup>11</sup> 1. 83	<sup>15</sup> 1. 17	<sup>16</sup> 1. 47			0. 53	3
4. 00	0. 77			<sup>12</sup> 4. 00	<sup>19</sup> 0. 77				0. 23	2
4. 27				<sup>13</sup> 4. 27					0. 73	1
1. 13	2. 37			<sup>14</sup> 1. 13	<sup>17</sup> 2. 37				1. 50	2
1. 29	3. 30			<sup>15</sup> 1. 29	<sup>18</sup> 3. 30				0. 41	2
1. 07	3. 40			<sup>16</sup> 1. 07	<sup>20</sup> 3. 40				0. 53	2
0. 92	1. 40	1. 47		<sup>17</sup> 0. 92	<sup>28</sup> 1. 40	<sup>29</sup> 1. 47			1. 21	3
1. 14	1. 69	1. 42		<sup>18</sup> 1. 14	<sup>21</sup> 1. 69	<sup>22</sup> 1. 42			0. 75	3
4. 33				<sup>19</sup> 4. 33					0. 67	1
1. 05	2. 62			<sup>20</sup> 1. 05	<sup>27</sup> 2. 62				1. 33	2
2. 53	1. 42			<sup>21</sup> 2. 53	<sup>23</sup> 1. 42				1. 05	2
1. 26	2. 24			<sup>22</sup> 1. 26	<sup>30</sup> 2. 24				1. 50	2
2. 00	1. 33	0. 90		<sup>23</sup> 2. 00	<sup>24</sup> 1. 33	<sup>26</sup> 0. 90			0. 77	3
2. 00	2. 44			<sup>24</sup> 2. 00	<sup>25</sup> 2. 44				0. 56	2
計				直 管 φ 150 × 5, 000 = 24 本						
44. 01	58. 90			使用長 44. 01 58. 90 = 102. 91					17. 09	56



φ 150 × 5.00

2/3

φ 150 HIVP (RR) 管切断調書

甲切	乙 切			組 合 せ					残 管	切 断
4. 47				<sup>25</sup> 4. 47					0. 53	1
0. 74	3. 10			<sup>26</sup> 0. 74	<sup>43</sup> 3. 10				1. 16	2
0. 70	3. 66			<sup>27</sup> 0. 70	<sup>37</sup> 3. 66				0. 64	2
0. 76	3. 71			<sup>28</sup> 0. 76	<sup>35</sup> 3. 71				0. 53	2
3. 33	1. 15			<sup>29</sup> 3. 33	<sup>32</sup> 1. 15				0. 52	2
0. 71	1. 73	1. 15		<sup>30</sup> 0. 71	<sup>41</sup> 1. 73	<sup>38</sup> 1. 15			1. 41	3
0. 62	3. 17			<sup>31</sup> 0. 62	<sup>40</sup> 3. 17				1. 21	2
0. 62	4. 21			<sup>32</sup> 0. 62	<sup>33</sup> 4. 21				0. 17	2
0. 79	2. 25	1. 35		<sup>33</sup> 0. 79	<sup>42</sup> 2. 25	<sup>31</sup> 1. 35			0. 61	3
0. 99	2. 02	1. 75		<sup>34</sup> 0. 99	<sup>44</sup> 2. 02	<sup>36</sup> 1. 75			0. 24	3
1. 14	1. 15	2. 24		<sup>35</sup> 1. 14	<sup>45</sup> 1. 15	<sup>39</sup> 2. 24			0. 47	3
1. 12	1. 75			<sup>36</sup> 1. 12	<sup>34</sup> 1. 75				2. 13	2
計				直 管	φ 150 ×	5, 000 =	12 本			
15. 99	34. 39			使用長	15. 99	34. 39 =	50. 38		9. 62	27

φ 150 × 5.50                      3/3

φ 150 SP管切断調書									
甲切	乙 切			組 合 せ				残 管	切 断
	1. 21	1. 13	2. 75	1. 21   1. 13   2. 75				0. 41	3
	2. 75	2. 75		2. 75   2. 75					
	2. 75	2. 75		2. 75   2. 75					1
	2. 75	2. 75		2. 75   2. 75					
	2. 75	2. 03		2. 75   2. 03				0. 72	2
				2. 75   2. 03					
	</								

組立 マンホール工	3号レジンマンホール	底版ブロック		個	1	
		3号躯体ブロック (120cm)		個		
		3号躯体ブロック (150cm)		個		
		3号躯体ブロック (180cm)		個		
		3号躯体ブロック (210cm)		個		
		3号躯体ブロック (240cm)		個		
		3号直壁 (60cm)		個		
		3号直壁 (90cm)		個		
		3号直壁 (120cm)		個		
		32号直壁 (150cm)		個		
		3号直壁 (180cm)		個	1	
		3号直壁 (210cm)		個		
		3号直壁 (240cm)		個	2	
		3号頂版 (150×90×16cm)		個	1	
		調整リング (10cm)	Φ900-Φ600	個	1	
		調整リング (15cm)	Φ900-Φ600	個		
		調整モルタル	$90^\circ \times \pi / 4 \times 0.028$	m3	0.011	
						鉄蓋 (組) T-14: 1
						T-25:
		鉄蓋および受枠 (T-14)	親子蓋 Φ900-Φ600	組	1	転落防止 はしご:
		鉄蓋および受枠 (T-25)	親子蓋 Φ900-Φ600	組		
		ブロック据付工 $H \leq 4.0m$		箇所		
		ブロック据付工 $4.0m < H \leq 5.0$		箇所		
		ブロック据付工 $5.0m < H \leq 6.0$		箇所		
		ブロック据付工 $6.0m < H \leq 7.0$		箇所		
		ブロック据付工 $6.0m < H \leq 8.0$		箇所	1	
		FRP製梯子 底部工	W=300	m		
		可とう継手	PRP φ200 (JAWAS K-13)用	個	1	
		防護リング	PRP φ200 (JAWAS K-13)用	個	1	
		防護工 (PRP φ200)		箇所	1	

### 3号レジンマンホール数量計算書

$$\text{調整モルタル}V = (1.14^2 - 0.90^2) \times \pi / 4 \times (\text{調整高})$$

[illegible]

## 集計表 (1)

1 箇所

[illegible]

鋼製ケーシング式立坑  $\phi 2000$  mm (揺動圧入) 集計表 (2)

[illegible]

鋼製ケーシング式立坑  $\phi 2000$  mm (揺動圧入) 集計表 (3)

[illegible]

鋼製ケーシング式立坑  $\phi 2000$  mm (揺動圧入) 集計表 (4)

[illegible]



舗装切断・取壊し工（共通）

工 種	算 式	数 量
舗装切断	<p>外径 = 2.032 m</p> <p>外周長 = <math>2n r \cdot \tan(180^\circ / n)</math>    <math>n</math> : 辺数、<math>r</math> : 半径</p> <p><math>L = 2 \times 8 \times (2.032 / 2) \times \tan(180^\circ / 8) = 6.733</math></p> <p>(刃先径)</p>	6.73 m
舗装取壊	<p>面積 = <math>n \cdot r^2 \cdot \tan(180^\circ / n)</math>    <math>n</math> : 辺数、<math>r</math> : 半径</p> <p><math>A = 8 \times (2.032 / 2)^2 \times \tan(180^\circ / 8) = 3.421</math></p> <p>(刃先径)</p>	3.42 m <sup>2</sup>
舗装仮復旧	<p><math>A = 3.421 - 1.140^2 \times \pi / 4 = 2.400</math></p>	2.40 m <sup>2</sup>

## 数量計算書

No.

名 称	算 式	単位	数 量
立坑築造工	( No. EP 立坑) 鋼管呼び径 $\phi$ 2000 mm		
	t= 16 mm 鋼管内径 $\phi$ 2000 mm		
	鋼管外径 $\phi$ 2032 mm		
掘削深	(圧入掘削積込工)	m	8.068
圧入深		//	8.268
立坑深		//	7.118
引拔長		//	0.900
土質層厚	粘性土 (N $\leq$ 5) 4.680 +0.700	m	5.380
	// (5<N $\leq$ 30) 1.200 +1.488	//	2.688
	砂質土 (N $\leq$ 30)	//	-
	// (30<N $\leq$ 50)	//	-
	礫質土 (N $\leq$ 30)	//	-
	// (30<N $\leq$ 50)	//	-
	合計	m	8.068
舗装取壊工	市道 車道		
舗装切断工	t=5cm (別途「舗装切断・取壊し工(共通)」より)	m	6.73
舗装取壊工	t=5cm (別途「舗装切断・取壊し工(共通)」より)	m <sup>2</sup>	3.42
残塊処分	As 3.42 $\times$ 0.05	m <sup>3</sup>	0.17
発生土処分	2.032 <sup>2</sup> $\times$ $\pi/4$ $\times$ 8.068 - 1.39 $\times$ 1.11 埋戻土	m <sup>3</sup>	24.62

# 数 量 計 算 書

No. \_\_\_\_\_

名 称	算 式	単位	数 量
底版コンクリート量		m <sup>3</sup>	3.1
スライム処理	泥水処分量	m <sup>3</sup>	1.2
土留材料			
先頭ケーシング	φ 2000 mm t= 16 mm l= 2.4 m	本	1
中間ケーシング	φ 2000 mm t= 16 mm l= 2.4 m	〃	1
中間ケーシング	φ 2000 mm t= 16 mm l= 1.5 m	〃	1
最終ケーシング	φ 2000 mm t= 16 mm l= 1.0 m	〃	1
仮設ケーシング	φ 2000 mm t= 16 mm l= 2.0 m	〃	1
合 計		本	5
ボルト接合		箇所	1
溶接接合		箇所	3
	1箇所当り溶接延長	m	6.3
ケーシング撤去長		m	1.382
ケーシング切断長	$2.000 \times \pi + 1.382 \times 4$	m	12.77
	( 0.206 + 0.1 ) × π × 1 箇所(鏡切り以外:開削管路部)		
	PRP200		
スクラップ重量			
(撤去部)	$1.382 \times 0.818 \text{ t/m}$	t	1.130
(管渠)	$( 0.206 + 0.10 )^2 \times \pi / 4 \times 0.1256 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{ 箇所}$	〃	0.009
(管渠)	$( \quad + \quad )^2 \times \pi / 4 \times 0.1256 \text{ t/m}^2 \times \quad \text{箇所}$	〃	0.000
		t	1.139
円形覆工板	φ 2000 mm用	個	1
機械退避・再設置工	次頁計算	回	0

## 数量計算書

No.

[illegible]

数 量 計 算 書(埋戻し土量計算)

No.

名 称	算 式	単位	数 量
	( No. EP 立坑) 鋼管呼び径 $\phi$ 2000 mm		
	t= 16 mm 鋼管内径 $\phi$ 2000 mm		
	鋼管外径 $\phi$ 2032 mm		
埋戻し高さ	ケーシング部 7.118 - 1.50	m	5.618
	一般部 1.50 - 0.250	"	1.250
仮舗装厚	市道 車道	"	0.250
ケーシング部埋戻し グラウトコンクリート			
全体	$V1 = 2^2 \times \pi / 4 \times 5.618 = 17.65$	m <sup>3</sup>	
控除	$V21 = -1.66^2 \times \pi / 4 \times 0.11 = -0.24$	"	底版
	$V22 = ^2 \times \pi / 4 \times = 0.00$	"	躯体ブロック
	$V23 = -1.60^2 \times \pi / 4 \times 5.508 = -11.07$ (5.618-0.11-0.00)	"	直壁
	$V24 = -0.206^2 \times \pi / 4 \times 0.200 \times 1 = -0.01$	"	流入管
		m <sup>3</sup>	6.33
一般部埋戻し グラウトコンクリート			
全体	$V1 = 2^2 \times \pi / 4 \times 1.250 = 3.93$	m <sup>3</sup>	
控除	$V21 = -1.60^2 \times \pi / 4 \times 1.092 = -2.20$ 1.50-0.408	"	直壁
	$V22 = -( -1.66^2 \times \pi / 4 \times 0.158 ) = -0.34$ 0.408-0.25	"	斜壁
		m <sup>3</sup>	1.39

薬液注入工数量計算書

工事名: 丁野二俣地区公共下水道接続工事

立坑No

No.1-1

目的

到達

位置

上流

ボーリング番号

No.1

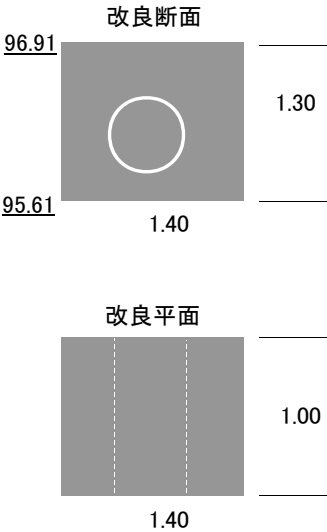
工法

複相方式

セット数

2セット

	標 高	層 厚	土 質	N 値
地盤高	99.08			
第1層	98.38	0.70	粘性土	3
第2層	97.23	1.15	粘性土	3
第3層	96.73	0.50	粘性土	4
第4層	96.28	0.45	粘性土	4
第5層	95.58	0.70	粘性土	3
第6層	94.38	1.20	粘性土	7
第7層	93.68	0.70	粘性土	3
第8層	92.23	1.45	粘性土	6
第9層				0



計算条件

ボーリング番号 No.1

地 盤 高 GLー 99.01

注入上端標高 ELー 96.91

注入下端標高 ELー 95.61

薬液注入量

注入面積 A = 1.00 × 1.40

= 1.40 (m2)

注入本数 N = 1.40 ÷ 1

= 1 (本)

一本当たり注入面積

a = 1.40 ÷ 1.00

= 1.40 (m2)

土 質	注入高	N 値	注入率	立 積	1次 注入量	2次 注入量	注入量 合計
	(m)		(%)	(m3)	( l )	( l )	( l )
粘性土	0.18	4	24.000	0.25	30	30	60
粘性土	0.45	4	24.000	0.63	76	76	151
粘性土	0.67	3	28.000	0.94	132	132	263
合計	1.30			1.82	237	237	474

改め 470.00  
薬液 懸濁型

ボーリング長

土質	削孔長
	(m)
砂礫土	0.00
砂質土	0.00
粘性土	3.40
合計	3.40

薬液注入工数量計算書

工事名: 丁野二俣地区公共下水道接続工事

立坑No IP6

目的 発進

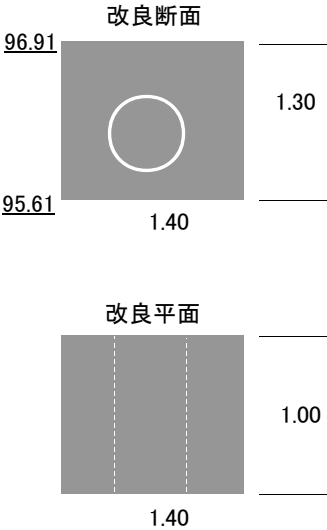
位置 下流A域

ボーリング番号 No.1

工法 複相方式

セット数 2セット

	標 高	層 厚	土 質	N 値
地盤高	99.08			
第1層	98.38	0.70	粘性土	3
第2層	97.23	1.15	粘性土	3
第3層	96.73	0.50	粘性土	4
第4層	96.28	0.45	粘性土	4
第5層	95.58	0.70	粘性土	3
第6層	94.38	1.20	粘性土	7
第7層	93.68	0.70	粘性土	3
第8層	92.23	1.45	粘性土	6
第9層				0



**計算条件**

ボーリング番号 No.1  
地 盤 高 GLー 98.95  
注入上端標高 ELー 96.91  
注入下端標高 ELー 95.61

**薬液注入量**

注入面積 A = 1.00 × 1.40  
= 1.40 (m2)

注入本数 N = 1.40 ÷ 1  
= 1 (本)

一本当たり注入面積

a = 1.40 ÷ 1.00  
= 1.40 (m2)

土 質	注入高 (m)	N 値	注入率 (%)	立 積 (m3)	1次 注入量 ( l )	2次 注入量 ( l )	注入量 合計 ( l )
粘性土	0.18	4	24.000	0.25	30	30	60
粘性土	0.45	4	24.000	0.63	76	76	151
粘性土	0.67	3	28.000	0.94	132	132	263
合計	1.30			1.82	237	237	474

改め 470.00  
薬液 懸濁型

**ボーリング長**

土質	削孔長 (m)
砂礫土	0.00
砂質土	0.00
粘性土	3.34
合計	3.34

薬液注入工数量計算書

工事名: 丁野二俣地区公共下水道接続工事

立坑No IP6

目的 発進

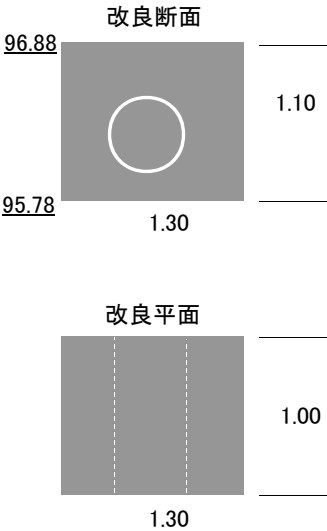
位置 下流B域

ボーリング番号 No.1

工法 複相方式

セット数 2セット

	標 高	層 厚	土 質	N 値
地盤高	99.08			
第1層	98.38	0.70	粘性土	3
第2層	97.23	1.15	粘性土	3
第3層	96.73	0.50	粘性土	4
第4層	96.28	0.45	粘性土	4
第5層	95.58	0.70	粘性土	3
第6層	94.38	1.20	粘性土	7
第7層	93.68	0.70	粘性土	3
第8層	92.23	1.45	粘性土	6
第9層				0



計算条件

ボーリング番号 No.1

地 盤 高 GLー 98.95

注入上端標高 ELー 96.88

注入下端標高 ELー 95.78

薬液注入量

注入面積 A = 1.00 × 1.30 = 1.30 (m2)

注入本数 N = 1.30 ÷ 1 = 1 (本)

一本当たり注入面積

a = 1.30 ÷ 1.00 = 1.30 (m2)

土 質	注入高	N 値	注入率	立 積	1次 注入量	2次 注入量	注入量 合計
	(m)		(%)	(m3)	( l )	( l )	( l )
粘性土	0.15	4	24.000	0.20	24	24	48
粘性土	0.45	4	24.000	0.59	71	71	142
粘性土	0.50	3	28.000	0.65	91	91	182
合計	1.10			1.44	186	186	372

改め 370.00  
薬液 懸濁型

ボーリング長

土質	削孔長
	(m)
砂礫土	0.00
砂質土	0.00
粘性土	3.17
合計	3.17



薬液注入工数量計算書

工事名: 丁野二俣地区公共下水道接続工事

立坑No

IP23

目的

発進

位置

上流A域

ボーリング番号

No.1

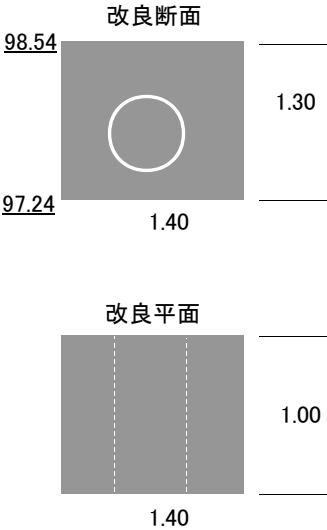
工法

複相方式

セット数

2セット

	標 高	層 厚	土 質	N 値
地盤高	99.08			
第1層	98.38	0.70	粘性土	3
第2層	97.23	1.15	粘性土	3
第3層	96.73	0.50	粘性土	4
第4層	96.28	0.45	粘性土	4
第5層	95.58	0.70	粘性土	3
第6層	94.38	1.20	粘性土	7
第7層	93.68	0.70	粘性土	3
第8層	92.23	1.45	粘性土	6
第9層				0



計算条件

ボーリング番号 No.1

地 盤 高 GLー 99.56

注入上端標高 ELー 98.54

注入下端標高 ELー 97.24

薬液注入量

注入面積 A = 1.00 × 1.40  
= 1.40 (m2)

注入本数 N = 1.40 ÷ 1  
= 1 (本)

一本当たり注入面積

a = 1.40 ÷ 1.00  
= 1.40 (m2)

土 質	注入高 (m)	N 値	注入率 (%)	立 積 (m3)	1次 注入量 ( l )	2次 注入量 ( l )	注入量 合計 ( l )
粘性土	0.16	3	28.000	0.22	31	31	62
粘性土	1.14	3	28.000	1.60	224	224	448
合計	1.30			1.82	255	255	510

改め 510.00  
薬液 懸濁型

ボーリング長

土質	削孔長 (m)
砂礫土	0.00
砂質土	0.00
粘性土	2.32
合計	2.32

薬液注入工数量計算書

工事名: 丁野二俣地区公共下水道接続工事

立坑No IP23

目的 発進

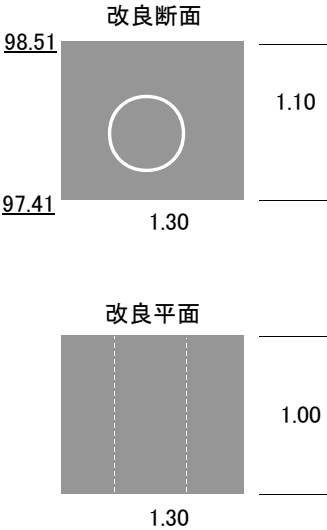
位置 上流B域

ボーリング番号 No.1

工法 複相方式

セット数 2セット

	標 高	層 厚	土 質	N 値
地盤高	99.08			
第1層	98.38	0.70	粘性土	3
第2層	97.23	1.15	粘性土	3
第3層	96.73	0.50	粘性土	4
第4層	96.28	0.45	粘性土	4
第5層	95.58	0.70	粘性土	3
第6層	94.38	1.20	粘性土	7
第7層	93.68	0.70	粘性土	3
第8層	92.23	1.45	粘性土	6
第9層				0



計算条件

ボーリング番号 No.1

地 盤 高 GLー 99.56

注入上端標高 ELー 98.51

注入下端標高 ELー 97.41

薬液注入量

注入面積 A = 1.00 × 1.30 = 1.30 (m2)

注入本数 N = 1.30 ÷ 1 = 1 (本)

一本当たり注入面積

a = 1.30 ÷ 1.00 = 1.30 (m2)

土 質	注入高 (m)	N 値	注入率 (%)	立 積 (m3)	1次 注入量 ( l )	2次 注入量 ( l )	注入量 合計 ( l )
粘性土	0.13	3	28.000	0.17	24	24	48
粘性土	0.97	3	28.000	1.26	177	177	353
合計	1.10			1.43	201	201	401

改め 400.00  
薬液 懸濁型

ボーリング長

土質	削孔長 (m)
砂礫土	0.00
砂質土	0.00
粘性土	2.15
合計	2.15

薬液注入工数量計算書

工事名: 丁野二俣地区公共下水道接続工事

立坑No

IP24

目的

到達

位置

下流

ボーリング番号

No.1

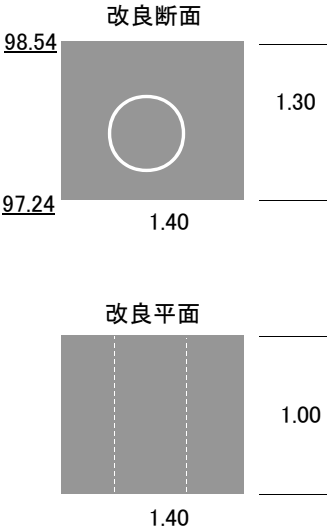
工法

複相方式

セット数

2セット

	標 高	層 厚	土 質	N 値
地盤高	99.08			
第1層	98.38	0.70	粘性土	3
第2層	97.23	1.15	粘性土	3
第3層	96.73	0.50	粘性土	4
第4層	96.28	0.45	粘性土	4
第5層	95.58	0.70	粘性土	3
第6層	94.38	1.20	粘性土	7
第7層	93.68	0.70	粘性土	3
第8層	92.23	1.45	粘性土	6
第9層				0



**計算条件**

ボーリング番号 No.1

地 盤 高 GLー 99.65

注入上端標高 ELー 98.54

注入下端標高 ELー 97.24

**薬液注入量**

注入面積 A = 1.00 × 1.40  
= 1.40 (m2)

注入本数 N = 1.40 ÷ 1  
= 1 (本)

一本当たり注入面積

a = 1.40 ÷ 1.00  
= 1.40 (m2)

土 質	注入高 (m)	N 値	注入率 (%)	立 積 (m3)	1次 注入量 ( l )	2次 注入量 ( l )	注入量 合計 ( l )
粘性土	0.16	3	28.000	0.22	31	31	62
粘性土	1.14	3	28.000	1.60	224	224	448
合計	1.30			1.82	255	255	510

改め 510.00  
薬液 懸濁型

ボーリング長	
土質	削孔長 (m)
砂礫土	0.00
砂質土	0.00
粘性土	2.41
合計	2.41

薬液注入工数量計算書

工事名: 丁野二俣地区公共下水道接続工事

立坑No EP部

目的 接続

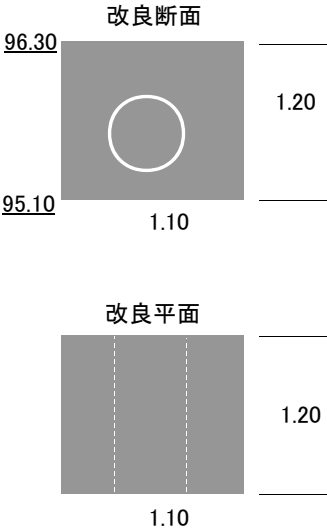
位置 上流部

ボーリング番号 No.1

工法 複相方式

セット数 2セット

	標 高	層 厚	土 質	N 値
地盤高	99.08			
第1層	98.38	0.70	粘性土	3
第2層	97.23	1.15	粘性土	3
第3層	96.73	0.50	粘性土	4
第4層	96.28	0.45	粘性土	4
第5層	95.58	0.70	粘性土	3
第6層	94.38	1.20	粘性土	7
第7層	93.68	0.70	粘性土	3
第8層	92.23	1.45	粘性土	6
第9層				0



計算条件

ボーリング番号 No.1

地 盤 高 GLー 100.02

注入上端標高 ELー 96.30

注入下端標高 ELー 95.10

薬液注入量

注入面積 A = 1.20 × 1.10 = 1.32 (m2)

注入本数 N = 1.32 ÷ 1 = 1 (本)

一本当たり注入面積

a = 1.32 ÷ 1.00 = 1.32 (m2)

土 質	注入高 (m)	N 値	注入率 (%)	立 積 (m3)	1次 注入量 ( l )	2次 注入量 ( l )	注入量 合計 ( l )
粘性土	0.02	4	24.000	0.03	4	4	7
粘性土	0.70	3	28.000	0.92	129	129	258
合計	0.72			0.95	133	133	265

改め 260.00  
薬液 懸濁型

ボーリング長

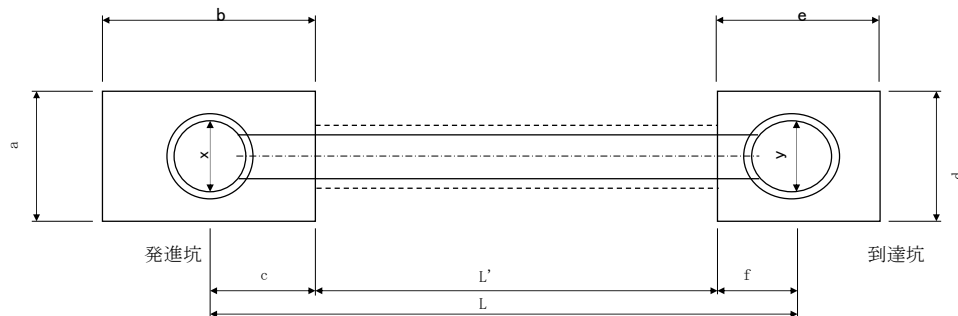
土質	削孔長 (m)
砂礫土	0.00
砂質土	0.00
粘性土	4.44
合計	4.44

# 推 進 工 集 計 表 (SPφ250) KYT-204WZ

工 種	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
SP φ 250 mm 管 推 進 工	鋼製さや管方式ボーリング方式 一重ケーシング式		スパン	2	
	区 間 延 長		m	16.17	
	推 進 延 長		m	11.42	
	空 伏 延 長		m	0.00	
管 材 料	鋼管φ250mm	L=1.00m/本	本	11.22÷1.00 12	
	メタルクラウンφ250	粘性土	個	2	
	塩ビ管	φ150	本	0.0	
	塩ビスパーサー	φ150用	個	7	
	塩ビソケット	φ150	個	0	
推 進 工	鋼管推進工		m	11.42	
	塩ビ管挿入工		m	11.42	
	滑材注入工		m	11.42	
	中込め注入工		m3	0.34	
残土処分工	残土処分		m3	0.64	
仮 設 備 工					
	坑口工	SPφ250mm管用	箇所	4	
	鏡 切 工	軽量鋼矢板	箇所 m	4 7.2	
	推進設備工		箇所	2	
	注入設備設置工		箇所	2	

号線番号	人孔番号	人孔形式	延長 人孔間	管減長	管延長	管本数	継ぎ手	ス ペー サ								中込 注 入 工	ずり 運 搬 工	コ ア ー 抜 工	既 設 人 孔 到 達 工	仮 設 備 工										マンホール可とう継手		備 考																				
									立坑減長	内 訳			鋼管 φ 250 L=							メタル クラウン L=	推進設置 据付撤去工	推進設置 移設工	注込設置 注込設置 移設工	坑口工	立坑基礎工	(ケーシング) 鏡切工	板 (軽量鋼矢) 鏡切工	(鋼矢板) 鏡切工	外付 タイプ ケーシング用 組立・既 設人孔用	中付 タイプ 現打人孔用																						
										粘性土 1<N<30	砂質土	砂 礫 玉 石 A																			c+f		L'	L'	L'	1.00m	0.10m	L'	L'	L'×V1	L'×V2	力所	力所	力所	力所	力所	力所	力所	力所	力所	個	個
5 -2	No. 1-1 IP. 6		10.05	2.25	7.80	圧送管で 計上		5	2.25	7.80		7.70	1			0.23	0.44				1		1		2			2																								
2 d	2d-9 取付6	IP23 IP24	6.12	2.50	3.62	圧送管で 計上		2	2.50	3.62		3.52	1			0.11	0.20				1		1		2			2																								
合 計			16.17		11.42			7		11.42			11.22	2			0.34	0.64				2		2		4			4	ヶ所																						
										5.71														鏡切り合計		4	ヶ所																									

1 m当り 中込注入工 V1 =  $(0.2542^2 - 0.165^2) \times \pi / 4 \times 1.00 = 0.029 \text{ m}^3/\text{m}$   
1 m当り ずり運搬工 V2 =  $0.2674^2 \times \pi / 4 \times 1.00 = 0.056 \text{ m}^3/\text{m}$



- 1,  $x$ ,  $y$  は人孔内径
- 2,  $a, b, d, e$  は立坑寸法（矢板中心線）  
掘削線は矢板中心線
- 3,  $L'$ （推進延長）は矢板中心線
- 4, 発進坑及び到達坑の土量計算については人孔土工表を使用
- 5, 鋼管の本数は推進延長を鋼管 1 本当たり長さで割る
- 6, 鏡切工 ※ベビーモール協会2022-P42

ケーシング	箇所	×	<b>1.8</b>	=	m
ライナー	箇所	×	<b>1.8</b>	=	7.2 m
鋼矢板	箇所	×	<b>1.8</b>	=	m
	総合計				7.2 m

軽量鋼矢板立坑工 集計表

工 種 ・ 細 目							数 量	単 位
土 留 工	到達← No. 1-1	←発進 IP. 6	発進→ IP. 23	→到達 IP. 24				
建込矢板立坑 寸 法	1,500×1,500	2,500×1,500	2,500×1,500	1,500×1,500				
矢 板 建込工 矢 板 長	3.500	3.500	2.500	2.500				
建込延長	6.000	8.000	8.000	6.000			28.000	m
矢板枚数	24.000	32.000	32.000	24.000				
重量	1.084	1.445	1.032	0.774			4.335	ton
重量-2枚分	0.993	1.355	0.968	0.710			4.026	ton
矢 板 撤去工 矢 板 長	3.500	3.500	2.500	2.500				
撤去延長	5.500	7.500	7.500	5.500			26.000	m
矢 板 長	2.300	2.200	1.090	1.230				
撤去延長	0.500	0.500	0.500	0.500			2.000	m
撤去重量(スクラップ長2.5m未満)	0.059	0.057	0.028	0.032			0.176	ton
未撤去部分重量(スクラップ長2.5m未満)	0.031	0.034	0.036	0.033			0.134	ton
立 坑 底 部 工								
コンクリート工	0.225	0.375	0.375	0.225			1.200	m3
基 礎 砕 石 工	0.338	0.563	0.563	0.338			1.802	m3
鋼 製 支 保 工								
土 留 支 保 工 掘 削 幅	1.500	2.500	2.500	1.500				
支保延長	3.000	4.000	4.000	3.000			14.000	m
路 面 覆 工								
覆工板	4.000	6.000	6.000	4.000			20.000	m2
覆工板	0.720	1.080	1.080	0.720			3.600	ton
受け桁	0.216	0.316	0.316	0.216			1.064	ton
桁受け	0.216	0.216	0.216	0.216			0.864	ton
ずれ止め	0.205	0.254	0.254	0.205			0.917	ton
舗装取り壊し工								
舗装切断工	8.640	10.640	10.640	8.640			38.560	m
舗装取り壊し工	4.666	6.826	6.826	4.666			22.984	m2
残塊処分工	0.233	0.341	0.341	0.140			1.055	m3
土 工								
掘 削 工 覆工部	2.566	3.754	3.754	2.566			12.640	m3
掘 削 工 立坑部	6.264	11.003	6.840	3.857			27.964	m3
						計	40.604	m3
埋戻し工 流用土	5.690	11.150	5.540	3.460			25.840	m3
埋戻し工 砂	0.790	1.320	1.320	0.790			4.220	m3
						計	30.060	m3
発生土処理(現場～仮置場～現地)							28.682	m3
発生土処理(現場～仮置場～処分地)							11.922	m3
舗装復旧工								
再生密粒度アスコン(13) 表層工	4.670	6.830	6.830	4.670			23.000	m2
粒調碎石(M-30) 上層路盤工	4.670	6.830	6.830				18.330	m2
再生クラッシャーラン(RC-30) 路盤工				4.670			4.670	m2
再生クラッシャーラン(RC-30) 下層路盤工	4.670	6.830	6.830				18.330	m2
フィルター層(砂) 路盤工				4.670			4.670	m2

# 軽量鋼矢板建込立坑1,500×1,500 (No. 1-1)

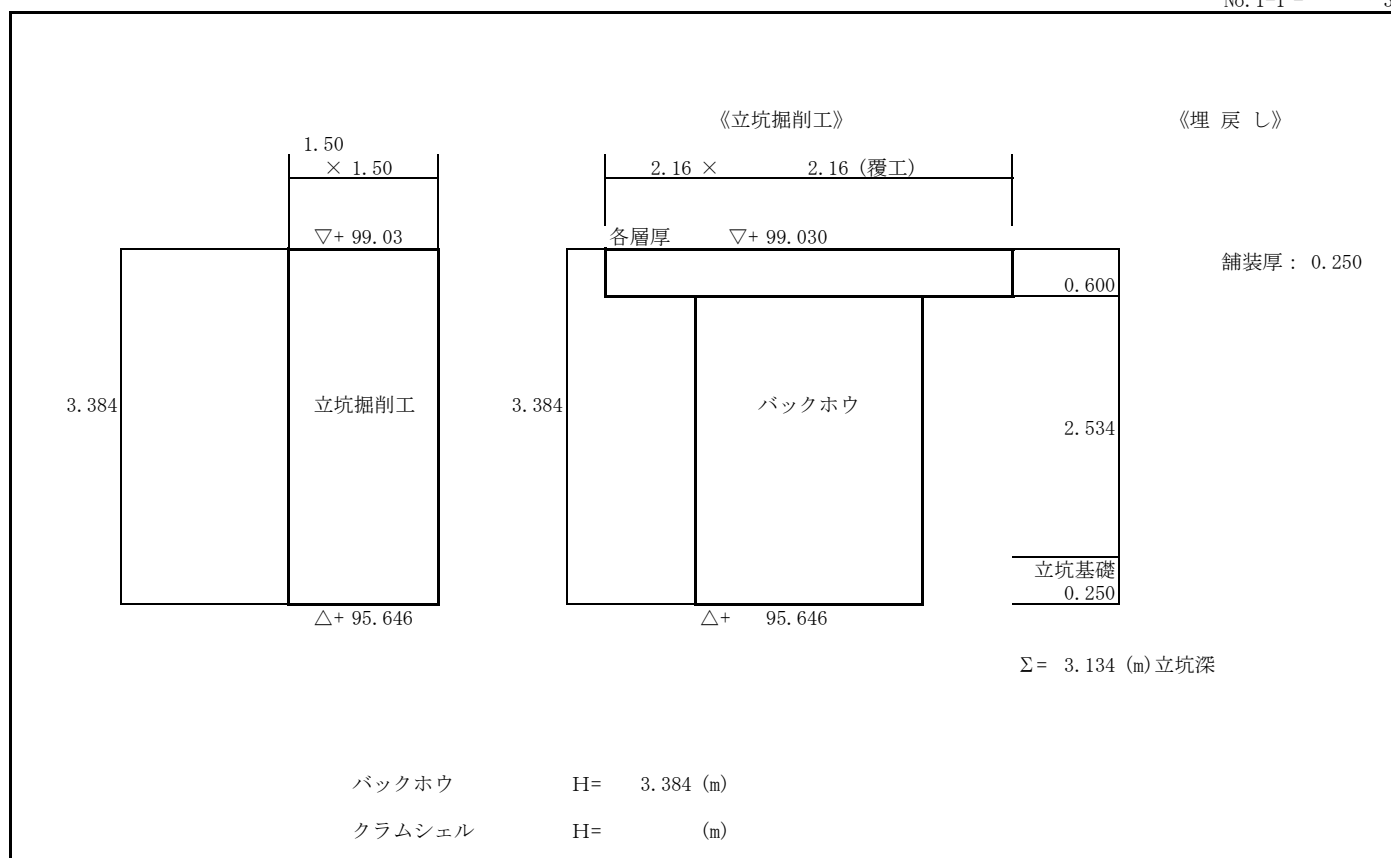
工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
立 坑 平 面 積	$A = 1.500 \times 1.500 = 2.250 \text{ (m}^2\text{)}$		
立 坑 周 長	$L = 2 \times (1.500 + 1.500) = 6.000 \text{ (m)}$		
土 留 材 料	軽量鋼矢板 (LSP-I 型) 矩形 1,500×1,500mm		
	1 枚当り重量 (1 m 当たり)		
	$W = 12.9 = 12.9 \text{ (Kg/m)}$		
	壁面 1 m <sup>2</sup> 当り重量		
	$w = 51.6 = 51.6 \text{ (Kg/m}^2\text{)}$		

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
土 留 工	軽量鋼矢板 (LSP-I 型) 矩形 1,500×1,500mm		
軽量鋼矢板建込工	矢 板 長 $L = 3.500 \text{ m}$		
	建込枚数 $N = \frac{6.000}{0.250} = 24 = 24 \text{ 枚}$		
	建込延長 $L = 24 \times 0.250 = 6.000$	(全周分) 6.000	m
	重 量 $W = 24 \times 3.500 \times 12.9 \text{ (Kg/m)} = 1.084$	1.084	ton
軽量鋼矢板撤去工	矢 板 長 $L = 3.500 \text{ m}$		
	撤去枚数 $N = \frac{24}{2} = 22$	22	枚
	撤去延長 $L = 22 \times 0.250 = 5.500$	5.500	m
	重 量 $W = 22 \times 3.500 \times 12.9 \text{ (Kg/m)} = 0.993$	0.993	ton
軽量鋼矢板撤去工	矢 板 長 $L = 2.300 \text{ m}$ (下流側空伏部)		
	撤去枚数 $N = \frac{2}{2} = 2$	2	枚
	撤去延長 $L = 2 \times 0.250 = 0.500$	0.500	m
	重 量 $W = 2 \times 2.300 \times 12.9 \text{ (Kg/m)} = 0.059$	0.059	ton
	重量-2枚 $W = 22 \times 3.500 \times 12.9 \text{ (Kg/m)} = 0.993$	0.993	ton
	残重量 $W = 2 \times 1.200 \times 12.9 \text{ (Kg/m)} = 0.031$	0.031	ton



工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
スクラップ重量	軽量鋼矢板 (VPφ150) 先導体外径 <sup>2</sup> (Kg/m2) ケ W1= $\pi / 4 \times (0.267 + 0.100) \times 51.60 \times 1 = 0.005$	0.005	ton
立 坑 底 部 工			
コンクリート工	V= $2.250 \times 0.10^t =$	0.225	m3
基 礎 砕 石 工	V= $2.250 \times 0.15^t =$	0.338	m3
鋼 製 支 保 工			
土 留 支 保 工	掘 削 深 H= 3.384 m 支保段数 N= 2 段 掘 削 幅 W= 1.500 m 支保延長 L= 1.500 = 1.500	1.500	m
	掘 削 深 H= 3.384 m 支保段数 N= 2 段 掘 削 幅 W= 1.500 m 支保延長 L= 1.500 = 1.500	1.500	m

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
路 面 覆 工			
覆工板	A= $2.00 \times 2.00 =$ W= $4.00 \times 0.18 =$	4.000 0.720	m2 t
受 桁	H-200×200×8×12 L= $2.16 \times 2 = 4.32$ m W= $4.32 \times 0.050 =$	0.216	t
桁 受	H-200×200×8×12 L= $2.16 \times 2 = 4.32$ m W= $4.32 \times 0.050 =$	0.216	t
ずれ止め	[-200×80×7.5×11 L= $2.16 \times 2 + 2.00 \times 2 = 8.32$ m W= $8.32 \times 0.0246 =$	0.205	t



工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
舗装取壊工			
<sup>t=5cm</sup> 舗装切断工	L= 2.16 × 2 + 2.16 × 2 =	8.640	m
<sup>t=5cm</sup> 舗装取壊工	A= 2.16 × 2.16 =	4.666	m <sup>2</sup>
<sup>t=5cm</sup> 残塊処分	V= 4.666 × 0.05 =	0.233	m <sup>3</sup>
土 工			
立 坑 部 面 積	A = 1.50 × 1.50 = 2.250 m <sup>2</sup>		
覆 工 部 面 積	A = 2.16 × 2.16 = 4.666 m <sup>2</sup>		
覆工部掘削工	V= 4.666 × ( 0.60 - 0.05 ) =	2.566	m <sup>3</sup>
立坑部掘削工	V= 2.250 × ( 3.384 - 0.60 ) =	6.264	m <sup>3</sup>
	計	8.83	m <sup>3</sup>



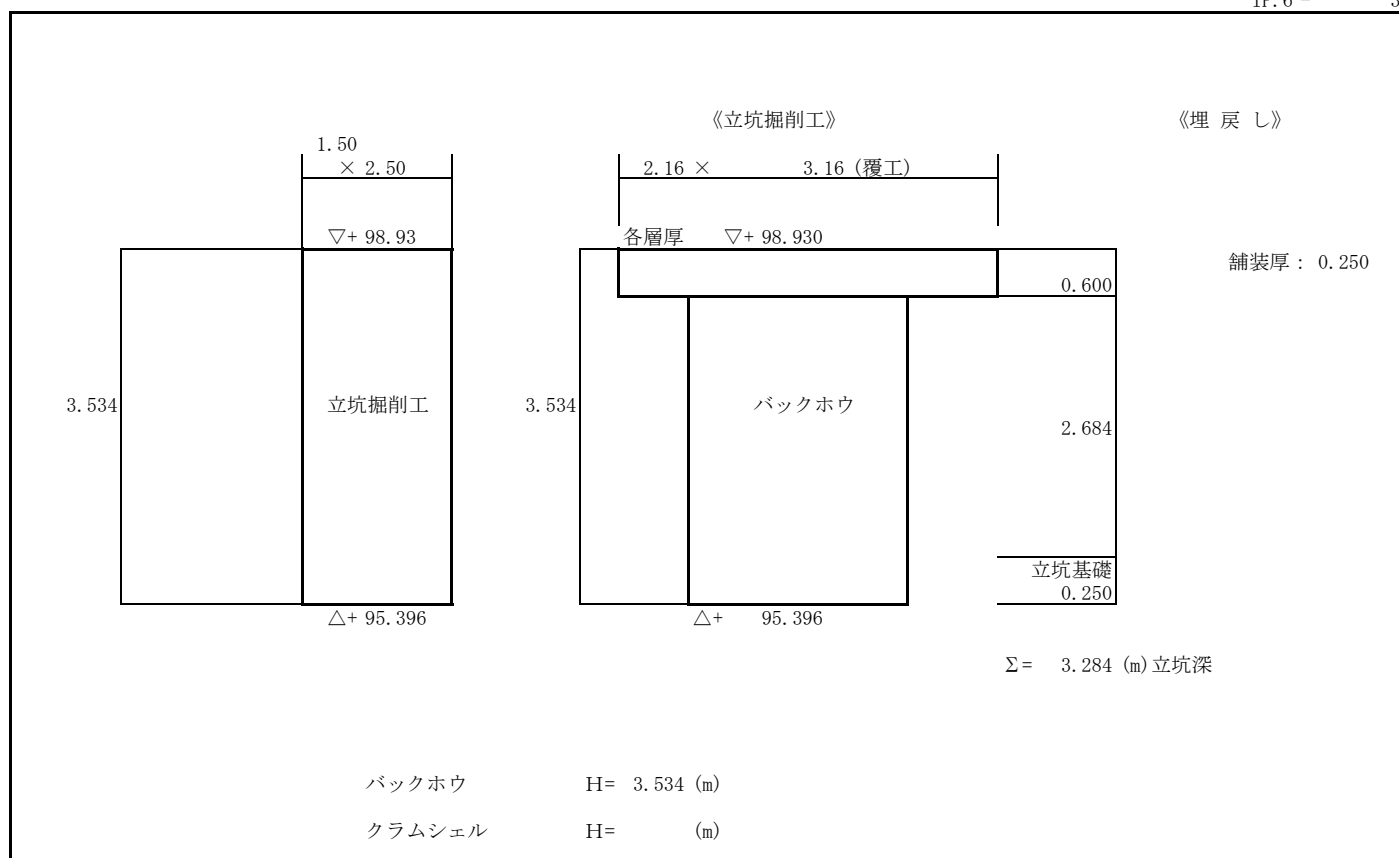
軽量鋼矢板建込立坑2,500×1,500 (IP.6)

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
立 坑 平 面 積	$A = 2.500 \times 1.500 = 3.750 \text{ (m}^2\text{)}$		
立 坑 周 長	$L = 2 \times (2.500 + 1.500) = 8.000 \text{ (m)}$		
土 留 材 料	軽量鋼矢板 (LSP- I 型) 矩形 2,500×1,500mm 1 枚当り重量 (1 m 当たり) $W = 12.9 = 12.9 \text{ (Kg/m)}$ 壁面 1 m <sup>2</sup> 当り重量 $w = 51.6 = 51.6 \text{ (Kg/m}^2\text{)}$		

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
土 留 工	軽量鋼矢板 (LSP- I 型) 矩形 2,500×1,500mm		
軽量鋼矢板建込工	矢 板 長 $L = 3.500 \text{ m}$ 建込枚数 $N = \frac{8.000}{0.250} = 32 = 32 \text{ 枚}$ 建込延長 $L = 32 \times 0.250 = 8.000$ 重 量 $W = 32 \times 3.500 \times 12.9 = 1.445$	(全周分) 8.000 1.445	m ton
軽量鋼矢板撤去工	矢 板 長 $L = 3.500 \text{ m}$ 撤去枚数 $N = \frac{32}{2} = 16 = 16 \text{ 枚}$ 撤去延長 $L = 16 \times 0.250 = 4.000$ 重 量 $W = 16 \times 3.500 \times 12.9 = 0.722$	30 7.500 1.355	枚 m ton
軽量鋼矢板撤去工	矢 板 長 $L = 2.200 \text{ m}$ (下流側空伏部) 撤去枚数 $N = \frac{2}{2} = 1 = 1 \text{ 枚}$ 撤去延長 $L = 1 \times 0.250 = 0.250$ 重 量 $W = 1 \times 2.200 \times 12.9 = 0.028$ 重量-2枚 $W = 30 \times 3.500 \times 12.9 = 1.355$ 残重量 $W = 2 \times 1.300 \times 12.9 = 0.034$	2 0.500 0.057 1.355 0.034	枚 m ton ton ton

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
スクラップ重量	軽量鋼矢板 (VP φ150) $W1 = \frac{\pi}{4} \times (0.267 + 0.100)^2 \times 51.60 \times 1 = 0.005$	0.005	ton
立 坑 底 部 工			
コンクリート工	$V = 3.750 \times 0.10^2 = 0.375$	0.375	m3
基 礎 砕 石 工	$V = 3.750 \times 0.15^2 = 0.563$	0.563	m3
鋼 製 支 保 工			
土 留 支 保 工	掘 削 深 H= 3.534 m 支保段数 N= 2 段 掘 削 幅 W= 1.500 m 支保延長 L= 1.500 = 1.500	1.500	m
	掘 削 深 H= 3.534 m 支保段数 N= 2 段 掘 削 幅 W= 2.500 m 支保延長 L= 2.500 = 2.500	2.500	m

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
路 面 覆 工			
覆工板	$A = 2.00 \times 3.00 = 6.000$ $W = 6.00 \times 0.18 = 1.080$	6.000 1.080	m2 t
受 桁	H-200×200×8×12 $L = 3.16 \times 2 = 6.32 \text{ m}$ $W = 6.32 \times 0.050 = 0.316$	0.316	t
桁 受	H-200×200×8×12 $L = 2.16 \times 2 = 4.32 \text{ m}$ $W = 4.32 \times 0.050 = 0.216$	0.216	t
ずれ止め	[-200×80×7.5×11 $L = 3.16 \times 2 + 2.00 \times 2 = 10.32 \text{ m}$ $W = 10.32 \times 0.0246 = 0.254$	0.254	t



工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
舗装取壊工			
$t=5\text{cm}$ 舗装切断工	$L = 2.16 \times 2 + 3.16 \times 2 =$	10.640	m
$t=5\text{cm}$ 舗装取壊工	$A = 2.16 \times 3.16 =$	6.826	m <sup>2</sup>
$t=5\text{cm}$ 残塊処分	$V = 6.826 \times 0.05 =$	0.341	m <sup>3</sup>
土 工			
立 坑 部 面 積	$A = 1.50 \times 2.50 = 3.750$	m <sup>2</sup>	
覆 工 部 面 積	$A = 2.16 \times 3.16 = 6.826$	m <sup>2</sup>	
覆工部掘削工	$V = 6.826 \times (0.60 - 0.05) =$	3.754	m <sup>3</sup>
立坑部掘削工	$V = 3.750 \times (3.534 - 0.60) =$	11.003	m <sup>3</sup>
	計	14.76	m <sup>3</sup>

[illegible][illegible]

軽量鋼矢板建込立坑2,500×1,500 (IP.23)

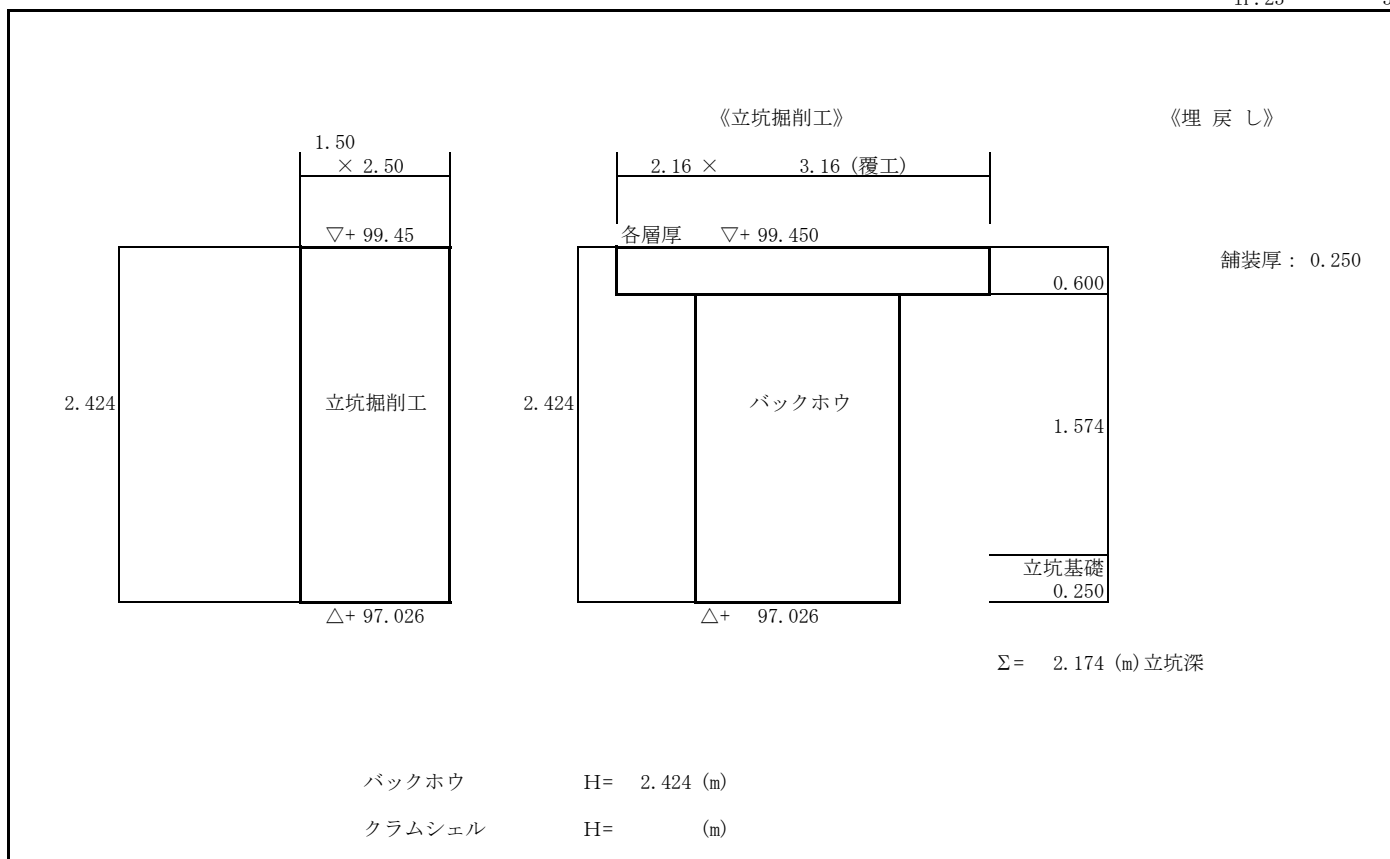
工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
立 坑 平 面 積	$A = 2.500 \times 1.500 = 3.750 \text{ (m}^2\text{)}$		
立 坑 周 長	$L = 2 \times (2.500 + 1.500) = 8.000 \text{ (m)}$		
土 留 材 料	軽量鋼矢板 (LSP-I 型) 矩形 2,500×1,500mm		
	1 枚当り重量 (1 m 当り)		
	$W = 12.9 = 12.9 \text{ (Kg/m)}$		
	壁面 1 m <sup>2</sup> 当り重量		
	$w = 51.6 = 51.6 \text{ (Kg/m}^2\text{)}$		

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
土 留 工	軽量鋼矢板 (LSP-I 型) 矩形 2,500×1,500mm		
軽量鋼矢板建込工	矢 板 長 $L = 2.500 \text{ m}$		
	建込枚数 $N = \frac{8.000}{0.250} = 32 = 32 \text{ 枚}$		
	建込延長 $L = 32 \times 0.250 = 8.000$	(全周分) 8.000	m
	重 量 $W = 32 \times 2.500 \times 12.9 = 1.032$	1.032	ton
軽量鋼矢板撤去工	矢 板 長 $L = 2.500 \text{ m}$		
	撤去枚数 $N = \frac{32}{2} = 30$	30	枚
	撤去延長 $L = 30 \times 0.250 = 7.500$	7.500	m
	重 量 $W = 30 \times 2.500 \times 12.9 = 0.968$	0.968	ton
軽量鋼矢板撤去工	矢 板 長 $L = 1.090 \text{ m}$ (下流側空伏部)		
	撤去枚数 $N = 2$	2	枚
	撤去延長 $L = 2 \times 0.250 = 0.500$	0.500	m
	重 量 $W = 2 \times 1.090 \times 12.9 = 0.028$	0.028	ton
	重量-2枚 $W = 30 \times 2.500 \times 12.9 = 0.968$	0.968	ton
	残重量 $W = 2 \times 1.410 \times 12.9 = 0.036$	0.036	ton



工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
スクラップ重量	軽量鋼矢板 (VP φ150) 先導体外径 <sup>2</sup> (Kg/m2) ケ $W1 = \pi / 4 \times (0.267 + 0.100) \times 51.60 \times 1 = 0.005$	0.005	ton
立 坑 底 部 工			
コンクリート工	$V = 3.750 \times 0.10^t =$	0.375	m3
基 礎 砕 石 工	$V = 3.750 \times 0.15^t =$	0.563	m3
鋼 製 支 保 工			
土 留 支 保 工	掘 削 深 H= 2.424 m 支保段数 N= 2 段 掘 削 幅 W= 1.500 m 支保延長 L= 1.500 = 1.500	1.500	m
	掘 削 深 H= 2.424 m 支保段数 N= 2 段 掘 削 幅 W= 2.500 m 支保延長 L= 2.500 = 2.500	2.500	m

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
路 面 覆 工			
覆工板	$A = 2.00 \times 3.00 =$	6.000	m2
	$W = 6.00 \times 0.18 =$	1.080	t
受 桁	H-200×200×8×12 $L = 3.16 \times 2 = 6.32 \text{ m}$ $W = 6.32 \times 0.050 =$	0.316	t
桁 受	H-200×200×8×12 $L = 2.16 \times 2 = 4.32 \text{ m}$ $W = 4.32 \times 0.050 =$	0.216	t
ずれ止め	[-200×80×7.5×11 $L = 3.16 \times 2 + 2.00 \times 2 = 10.32 \text{ m}$ $W = 10.32 \times 0.0246 =$	0.254	t



工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
舗装取壊工			
t=5cm 舗装切断工	L= 2.16 × 2 + 3.16 × 2 =	10.640	m
t=5cm 舗装取壊工	A= 2.16 × 3.16 =	6.826	m <sup>2</sup>
t=5cm 残塊処分	V= 6.826 × 0.05 =	0.341	m <sup>3</sup>
土 工			
立 坑 部 面 積	A = 1.50 × 2.50 = 3.750 m <sup>2</sup>		
覆 工 部 面 積	A = 2.16 × 3.16 = 6.826 m <sup>2</sup>		
覆工部掘削工	V= 6.826 × ( 0.60 - 0.05 ) =	3.754	m <sup>3</sup>
立坑部掘削工	V= 3.750 × ( 2.424 - 0.60 ) =	6.840	m <sup>3</sup>
	計	10.59	m <sup>3</sup>



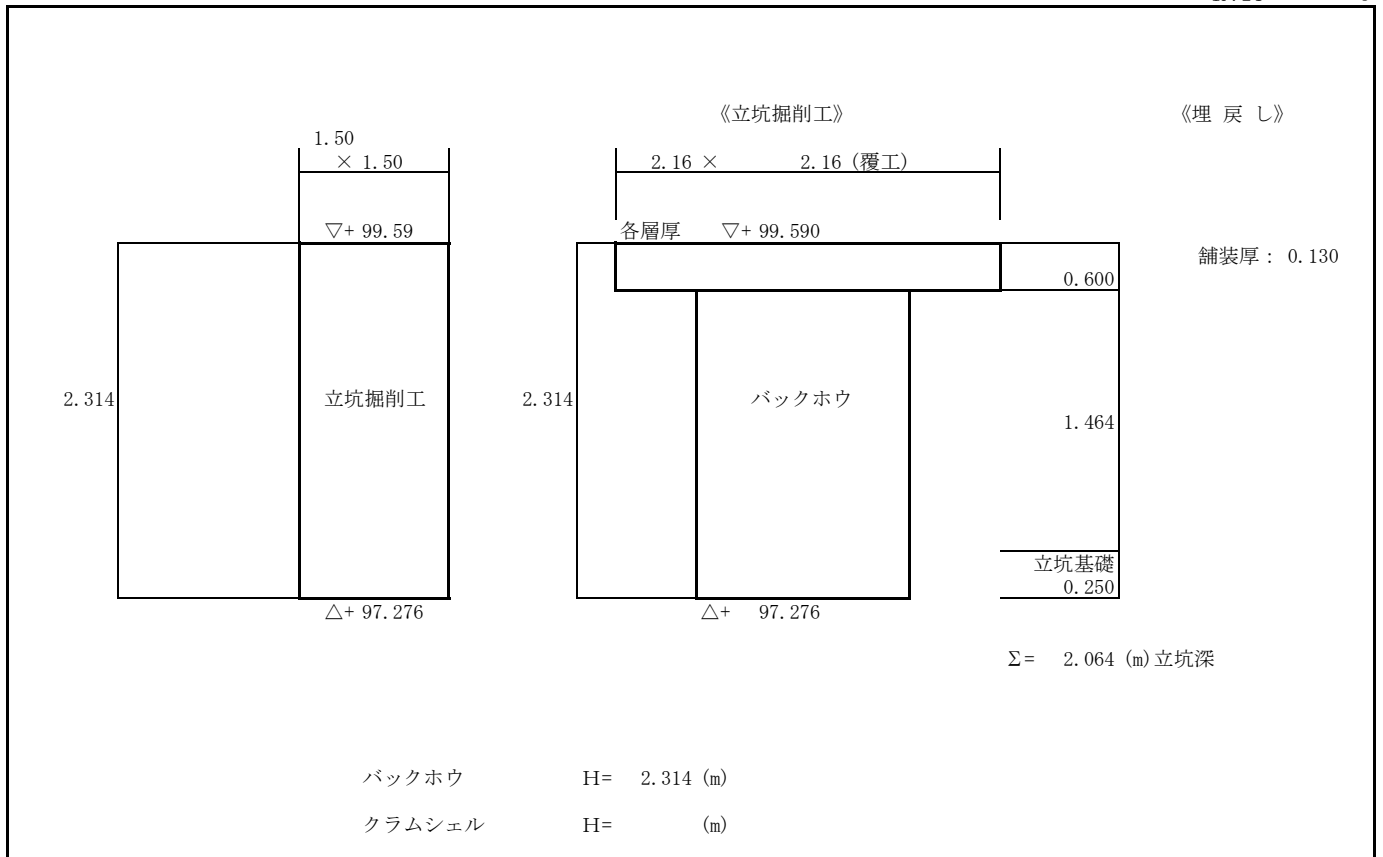
# 軽量鋼矢板建込立坑1,500×1,500 (IP. 24)

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
立 坑 平 面 積	$A = 1.500 \times 1.500 = 2.250 \text{ (m}^2\text{)}$		
立 坑 周 長	$L = 2 \times (1.500 + 1.500) = 6.000 \text{ (m)}$		
土 留 材 料	軽量鋼矢板 (LSP- I 型) 矩形 1,500×1,500mm		
	1 枚当り重量 (1 m 当り)		
	$W = 12.9 = 12.9 \text{ (Kg/m)}$		
	壁面 1 m <sup>2</sup> 当り重量		
	$w = 51.6 = 51.6 \text{ (Kg/m}^2\text{)}$		

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
土 留 工	軽量鋼矢板 (LSP- I 型) 矩形 1,500×1,500mm		
軽量鋼矢板建込工	矢 板 長 $L = 2.500 \text{ m}$		
	建込枚数 $N = \frac{6.000}{0.250} = 24 = 24 \text{ 枚}$		
	建込延長 $L = 24 \times 0.250 = 6.000$	(全周分) 6.000	m
	重 量 $W = 24 \times 2.500 \times 12.9 = 0.774$	0.774	ton
軽量鋼矢板撤去工	矢 板 長 $L = 2.500 \text{ m}$		
	撤去枚数 $N = \frac{24}{2} = 22$	22	枚
	撤去延長 $L = 22 \times 0.250 = 5.500$	5.500	m
	重 量 $W = 22 \times 2.500 \times 12.9 = 0.710$	0.710	ton
軽量鋼矢板撤去工	矢 板 長 $L = 1.230 \text{ m}$ (下流側空伏部)		
	撤去枚数 $N = 2 = 2$	2	枚
	撤去延長 $L = 2 \times 0.250 = 0.500$	0.500	m
	重 量 $W = 2 \times 1.230 \times 12.9 = 0.032$	0.032	ton
	重量-2枚 $W = 22 \times 2.500 \times 12.9 = 0.710$	0.710	ton
	残重量 $W = 2 \times 1.270 \times 12.9 = 0.033$	0.033	ton

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
スクラップ重量	軽量鋼矢板 (VP φ150) 先端体外径 <sup>2</sup> (Kg/m2) ケ $W1 = \frac{\pi}{4} \times (0.267 + 0.100) \times 51.60 \times 1 = 0.005$	0.005	ton
立 坑 底 部 工			
コンクリート工	$V = 2.250 \times 0.10^t =$	0.225	m3
基礎砕石工	$V = 2.250 \times 0.15^t =$	0.338	m3
鋼製支保工			
土留支保工	掘削深 H= 2.314 m 支保段数 N= 2 段 掘削幅 W= 1.500 m 支保延長 L= 1.500 = 1.500	1.500	m
	掘削深 H= 2.314 m 支保段数 N= 2 段 掘削幅 W= 1.500 m 支保延長 L= 1.500 = 1.500	1.500	m

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
路面覆工			
覆工板	$A = 2.00 \times 2.00 =$	4.000	m2
	$W = 4.00 \times 0.18 =$	0.720	t
受桁	H-200×200×8×12 $L = 2.16 \times 2 = 4.32 \text{ m}$ $W = 4.32 \times 0.050 =$	0.216	t
桁受	H-200×200×8×12 $L = 2.16 \times 2 = 4.32 \text{ m}$ $W = 4.32 \times 0.050 =$	0.216	t
ずれ止め	[-200×80×7.5×11 $L = 2.16 \times 2 + 2.00 \times 2 = 8.32 \text{ m}$ $W = 8.32 \times 0.0246 =$	0.205	t



工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
舗装取壊工			
$t=5\text{cm}$ 舗装切断工	$L = 2.16 \times 2 + 2.16 \times 2 =$	8.640	m
$t=5\text{cm}$ 舗装取壊工	$A = 2.16 \times 2.16 =$	4.666	m <sup>2</sup>
$t=5\text{cm}$ 残塊処分	$V = 4.666 \times 0.03 =$	0.140	m <sup>3</sup>
土 工			
立 坑 部 面 積	$A = 1.50 \times 1.50 = 2.250$	m <sup>2</sup>	
覆 工 部 面 積	$A = 2.16 \times 2.16 = 4.666$	m <sup>2</sup>	
覆工部掘削工	$V = 4.666 \times (0.60 - 0.05) =$	2.566	m <sup>3</sup>
立坑部掘削工	$V = 2.250 \times (2.314 - 0.60) =$	3.857	m <sup>3</sup>
	計	6.42	m <sup>3</sup>
発生土処分		6.42	m <sup>3</sup>



[illegible]



既設マンホール切替え工

名 称	位置・仕様等	略 図 ・ 計 算 式 等	計
既設機械設備撤去時	副管設置工	内副管用マンホール継手Φ200×Φ150	1 個
		プレーンエンド直管VUΦ150	1.77 m
		副管用90° 曲管Φ150	1 個
		固定金具(VUΦ150用)	3 個
		管継手工(TS Φ150)	2 箇所
	埋戻工		
		流用土埋戻し	$\pi/4 \times 1.50^2 \times 1.289$ 2.28 m3
		コンクリート埋戻し	$\pi/4 \times 1.50^2 \times 0.30$ 0.53 m3
		インバートコンクリート工18-8-40BB	
		$\pi/4 \times 1.50^2 \times 0.10$	= 0.177
		$-\pi/4 \times 0.20^2 \times (1.50+0.75)/2$	= -0.035
		計	0.142 m3
		埋戻工	
		$\pi/4 \times 1.50^2$	= 1.767
		$-0.20 \times (1.50+0.75)$	= -0.450
		$\pi \times 0.20 \times (1.50+0.75)/2$	= 0.707
		計	2.024 m2
		インバート用型枠工	
		$\pi \times 0.20 \times (1.50+0.75)/2$	0.707 m2

# 水質觀測井土質分類表

[illegible][illegible]

[illegible]